

委託事業実施内容報告書

平成26年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 【地域日本語教育実践プログラム(B)】

受託団体名 磐田国際交流協会

1. 事業名称 多様な連携の創出による日本語教育体制整備事業

2. 事業の目的

市行政、自治会、保育園、ボランティア団体、一般市民と連携・協力を図り、「生活者としての外国人」の多様なニーズに対応した日本語学習の場を提供するとともに、その実施プロセスを通して磐田における日本語教育の体制整備を推進する。

3. 事業内容の概要

1. 協議会における日本語教室の活動紹介と地域日本語教育に関する協議

既存の磐田市多文化共生社会推進協議会において、地域日本語教育を議題として取り上げる。他機関・他団体に日本語教室の活動を紹介し理解を促進するとともに、磐田市の多文化共生社会の実現に向けて日本語教室をどう活用していくかについて協議する。このことにより、他機関・他団体との新たな連携を生み出し、磐田における日本語教育の体制を強化し、創造的・発展的な活動につなげる。

2. 多様な連携の創出による日本語教室活動の実施

(1) 保育園との連携による子育て日本語教室の実施

子どもが小さいために日本語教室に通えない外国人が子育てを通して日本語を身につけられるよう、外国人が多く通う保育園と連携し、外国人、日本人、両方の保護者を対象に、多文化交流を楽しみながら、子育てに必要な情報を得ることができる日本語教室を実施する。将来にわたって継続するような子育てネットワークを形成する。

(2) 多様な連携による地域密着型日本語教室の実施

市内4カ所「生活者としての外国人」の多様なニーズに合わせた日本語教室を実施する。学習者のレベルに合わせたクラス別活動に加え、従来行ってきた対話型活動を更に発展させ、参加型の行動・体験中心の活動を取り入れる。行動・体験中心の活動では、市行政、自治会、ボランティア団体、一般市民と連携・協力を図りながら、外国人にとって魅力のある学習内容になるように工夫する。この活動を行う過程において、外国人と日本人と一緒に企画や準備を行い、外国人学習者の日本語教室での役割感、居場所感を育む。日本人と共に主体的に活動を作り上げていくという経験を重ねることで、外国人学習者が自分に自信を持ち、地域社会でもその担い手として、地域活動に参加できるようになる。そうすることで、地域社会を構成する一員としての自覚を育て、地域社会で生き生きと生活できるようになる。また同時に、参加型の行動・体験中心の活動を行うプロセスは、外国人と日本人が相互学習ができる多文化交流となり、互いに異文化を理解し、一対一の対等な関係性を築きながら外国人と日本人が双方向的にコミュニケーション力を高めていく。

3. 日本語教育を行う人材養成・研修の実施

(1) 対話活動のための日本語ボランティア養成講座

日本語ボランティア養成講座を実施し、多文化共生社会と地域日本語教育に関する知識を深め、対話活動と行動・体験中心の活動について実践を交えながら学ぶ。新たに日本語教室の活動に携わる人を増やすとともに、指導者及び補助者のスキルアップ、コミュニケーション力の向上を図る。

(2) 対話活動のための勉強会

指導者と補助者を対象に勉強会を開き、魅力的、創造的な活動をするためのスキルアップとファシリテーター力の向上、コミュニケーション力の向上について学び合う。

4. 「いわたインターナショナルフォーラム」における日本語教室の活動紹介と成果発表

磐田市と協働で開催する「いわたインターナショナルフォーラム」において、日本語教室の活動を紹介したり、学習者による日本語スピーチを行うなどして、一般市民に対して日本語教室の周知を図り、日本語教育への理解を促進する。

4. 運営委員会の開催について

【概要】

回数	開講日時	時間数	場所	出席者	議題	検討内容
1	平成26年 6月24日 (火) 10:00~ 12:00	2時間	磐田市役所豊 田支所2階大会 議室	米勢治子 古橋哉子 村上勇夫 勝又みさ子 大石浩史 高塚勝久 永山鮎子 宇野 薫 大場睦子 鈴木亨司(事務 局) 鈴木ゆみ(事務 局) 川添裕子(事務 局)	1. 委員長選出 2. 報告 (1)平成26年度「生活者としての外国人」のための日本語 教育事業【地域日本語教育実践プログラム(B)】概要説明 (2)その他 ・文化庁日本語教育事業説明会の開催 ・フィリピンナガイサ「バヤニハン日本語教室～みんなで 地域をつくっていこう～」協力 ・浜松グローバル人材センター主催CRAIR委託事業「やさ しい日本語と防災イラストカードの活用方法」参画 3. 協議 (1)各教室の実施状況と課題及び今後の活動計画について (2)意見交換	新規事業である「多文化グローバル子育て教室」に 関する意見交換が活発に行われた。 ・子育て教室は他の地区でもニーズがある。もっと 多くの人に参加してもらう方がよいが、会場の広さ から制限がある。12月に園舎移転後は、人数を増 やすことが可能。 ・市の子育て支援課、幼稚園保育園課、学校教育 課などをまわり、話ができ。他にも保健士さんとの つながりもつくりたい。庁内でつながるように、大石 さんからも声掛けをしてもらってはどうか。 ・「子育てについての意識調査」は外国人だけでなく、 全員に聞いているのが良い。外国人・日本人両 方でない、比較ができない。アンケートをとった ら、まとめて多くの人に共有するといひ。

2	平成26年 10月30日 (木) 15:00～ 17:00	2時 間	磐田市役所豊 田支所3階301 会議室	米勢治子 古橋哉子 村上勇夫 大石浩史 高塚勝久 永山鮎子 宇野 薫 大場睦子 鈴木亨司(事務 局) 鈴木ゆみ(事務 局) 川添裕子(事務 局)	1. 報告 (1)対話活動のための日本語ボランティア養成講座 (2)対話活動勉強会 (3)平成26年度文化庁日本語教育研究協議会【事例発表 ポスターセッション】 (4)磐田市自治会連合会豊田支部「多文化共生に向けた 情報交換会」出席 (5)フィリピンナガイサ「バヤニハン日本語教室～みんなで 地域をつくっていこう～」協力 2. 協議 (1)各教室の実施状況と課題及び今後の活動計画につい て (2)意見交換	・将来のビジョンが定まるように、磐田の多文化共 生や教育のこと、大人に学校に対する考え方を啓 発していった方がよい。 ・県営住宅のある東新町の人はなかなか定着しな い。「こんにちは(多文化交流センター)」では水・金 の夜、中学生の学習支援を行っていて、増えてきて いる。子どもの居場所としてよいが、親の顔が見え ない。 ・日本生まれ、日本育ちの若い親が増えている。日 本語教室ではコミュニケーションが生まれている が、来ている人は意識の高い人が多い。 ・カトリック教会には300人ほど外国人がいる。自治 会とは別のコミュニティとして、うまく融合できない か。 ・子育て教室で親との繋がりができた。これを生かし て次に何ができるか。子育て教室の参加者にも外 国人と接したことのない人がいて、そういった人がま だまだいることがわかった。外国人と接する機会を もっと広げていけたらよい。
3	平成27年 3月2日 (月) 10:30～ 12:30	2時 間	磐田市役所豊 田支所2階大会 議室	米勢治子 古橋哉子 村上勇夫 勝又みさ子 大石浩史 高塚勝久 永山鮎子 宇野 薫 大場睦子 鈴木亨司(事務 局) 鈴木ゆみ(事務 局) 川添裕子(事務 局)	1. 報告 (1)防災講座の開催、防災訓練への参加 (2)磐田市多文化共生社会推進協議会における地域日本 語教育事業の紹介 (3)いわた国際ナショナルフォーラム2015への参加 (4)日本語教室対話活動スキルアップ勉強会の開催 (5)居場所感アンケート、日本語指導力評価の実施 (6)その他 ・(公財)静岡県国際交流協会主催「日本語ボランティ アセミナー」ポスター発表 ・ヤマハ発動機株式会社委託事業「次世代サービスマ ネージャー教育 日本語対話体験プログラム」 2. 協議 (1)各教室の実施状況及び今年度の振り返りについ て 豊田教室、西貝教室、竜洋教室、ワークピア教 室 多文化グローバル子育て教室 (2)今年度の総括および来年度の方向性について意見 交換	今年度の総括および来年度の方向性について意見 交換 ・今年度は防災や子育てなど、地域の連携が多 かった。 【多文化グローバル子育て教室】 このとり東保育園は2～3割が外国人家庭で、日 常的に困り感を抱えていた。丁寧な受け入れをした いと考えていたところ、協会から話をもらった。1年 間、外国人保護者、日本人保護者と一緒に活動を してきて、お互い顔を知っているため安心できる。保 護者の持つ力も見えてきたので、今後は教室活動 を主体的に任せてもよいのではないかと考えてい る。 【防災について】 ・大変協力的だった富岡西自治会に感謝してい る。・日本人と直接触れ合う機会が大事。・イベント だけでなく、何かを一緒にやる機会が大事。・避難 所に行けば大丈夫、とわかってくれたことが良かつ た。・自治会情報交換会の成果が出てきている。・ 磐田市の自治会長が全員集まる唯一の機会である 自治会連合会総会で防災講座・訓練のことを話して もらうのがよいのでは。毎年変わる自治会長に聞い てもらおうとよい。・やったことをどう発信していくか。 中身の特徴がうまく伝わるという。どのくらい密に接 触があったかなど。 【その他】 ・イベントなどの進め方が丁寧で過程が共有でき ているのがよい。何かをやろう、というときに、過程を 丁寧にするのを他の地域にも伝えたい。 ・毎年新たな取り組みを入れていけるとよい。

5. 取組についての報告

○取組1:磐田市多文化共生社会推進協議会における日本語教室の活用に関する協議

(1) 体制整備に向けた取組の目標

磐田市多文化共生社会推進協議会に参画している自治会、企業、金融機関、外国人市民、保育園、小学校、中学校、高校、外国人学校、カトリック教会に対し、地域日本語教育事業を紹介することにより、地域日本語教室への理解を促進し、日本語教育体制の強化を図る。

(2) 取組内容

磐田市が設置している磐田市多文化共生社会推進協議会には、自治会、企業、金融機関、在住外国人、保育園、小学校、中学校、高校、外国人学校、カトリック教会、当国際交流協会が委員として参画している。

協議会は、平成25年12月、「磐田市における多文化共生社会実現に向けての提言書」を作成、提出した。その中の「提言2 地域における多文化共生の拠点及び人材の確保について」の冒頭で「外国人市民が交流、集う拠点として、既設の公共施設や日本語教室の提供・活用を図ること」と提言している。

このことを踏まえ、年3回開催される協議会の第2回磐田市多文化共生社会推進協議会において地域日本語教育を議題として取り上げ、日本語教室の活動を紹介するとともに磐田市の多文化共生社会の実現に向けて日本語教室をどう活用していくか協議する。

(3) 対象者 磐田市多文化共生社会推進協議会委員、オブザーバー、発表者、事務局

(4) 参加者の総数 24人

出身・国籍別内訳

中国	人	インドネシア	人	
韓国	人	タイ	人	
ブラジル	3人	ペルー	人	
ベトナム	人	フィリピン	人	
ネパール	人	日本	21人	

(5) 開催時間数(回数) 2時間(協議会は年3回行われるが、日本語教育事業の発表は第2回目の1回のみ)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成26年10月31日 9:30~11:45	2時間	磐田市役所西庁舎 3階 301~303会議室	24人	ブラジル(3人)、日本(21人)	地域日本語教育事業の発表 他	地域日本語教育事業の説明 地域日本語教室の紹介 多文化共生社会の実現に向けた日本語教室の活用についての協議	なし	なし

(7) 参加者の募集方法

既存の協議会のため、募集はなし

(8) 特徴的な活動風景

平成26年度 第2回 多文化共生社会推進協議会

日時 平成26年10月31日(金) 午前9時30分~11時45分

場所 磐田市役所西庁舎3階301~303会議室

出席委員 池上重弘(静岡文化芸術大学教授)、杉田友司(自治会連合会会長)、
神谷五郎(自治会連合会磐田支部支部長)、村上勇夫(自治会連合会豊田支部支部長)、
森下雅仁(フジアルテ株)、相川アンジェラ(磐田信用金庫)、村岡ジョージ(ブラジル人市民)、
勝又みさ子(こうのとり東保育園園長)、匂坂滋(東部小学校校長)、沼野伸一(神明中学校校長)、栗本聡(磐田南高校定時制教頭)、高塚勝久(磐田国際交流協会会長)、
重田秀夫(カトリック磐田協会)

内容 1. 外国人労働者受け入れに関する国の動向について

2. 地域日本語教室について(磐田国際交流協会)

配布資料とパワーポイントを使って、地域日本語教育事業を紹介した後、磐田市の多文化共生社会の実現に向けて日本語教室をどう活用していくかについて協議を行った。

3. 外国人雇用に関する企業との意見交換~外国人雇用における現状と課題~

・フジアルテ株式会社

・平野ビニール工業株式会社



(9) 取組の目標の達成状況・成果

- ・自治会所属の委員から、外国人コミュニティ形成のモデルとして、「防災講座」を高く評価する意見が出された。
- ・磐田市南部に日本語教室を設置するよう、行政への要望があった。
- ・日本語教室と自治会の連携を広く発信することで新しい展開が生まれるとのアドバイスをもらった。
- ・今年度取り組んできた地域連携事業に対して、高い評価を得、地域日本語教育に対する理解を深めることができた。
- ・協議会終了後、「外国人雇用における現状と課題」について発表を行った企業2社と、外国人の子どもたちへの教育支援について意見交換をすることができ、今後の新たな連携への糸口となった。

(10) 改善点について

今回の協議会では、具体的な連携事業の創出までには話を進められなかった。今後も継続して協議会に参画することにより、新たな連携事業に繋がっていきたい。

○取組2: 保育園との連携による子育て日本語教室

- (1) 体制整備に向けた取組の目標
- 子どもをまん中にして、保育園と外国人・日本人保護者との協力・連携を推進する。
磐田市こども部幼稚園保育園課と磐田市教育委員会学校教育課の協力を得る。
外国人が集住する地域にある保育園で実施することにより、該当地区の自治会や公民館、多文化交流センター、近隣の幼稚園との連携を図る。
- (2) 取組内容
- 外国人と日本人の子どもの保護者が、子育てという共通の目的を共有し、子育てで必要な日本語、教育制度・教育資金、読み聞かせ、遊びなどについて実践を通して学び、子育てに関する意見交換などして交流する。
- ・保育園や学校で必要な日本語
 - ・お弁当教室
 - ・料理教室
 - ・日本語と多言語による絵本の読み聞かせ（絵本により心の豊かさが育つことを親に実感してもらう。外国人保護者の活躍の場とする）
 - ・遊び方（友だちと関わる遊びを親にも体験してもらう）
 - ・母語の話、日本の教育制度と教育資金
 - ・座談会（子育て意見交換）

(3) 対象者 外国人と日本人の保護者

(4) 参加者の総数 45人

出身・国籍別内訳

中国	1人	インドネシア	人
韓国	人	タイ	人
ブラジル	22人	ペルー	1人
ベトナム	2人	フィリピン	人
ネパール	人	日本	19人

(5) 開催時間数(回数) 9時間 (全8回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成26年 6月21日 10:00~ 11:00	1時間	こうのとり東保 育園	23人	ブラジル (11人), ペルー(1 人), 日本 (11人)	子どもの可能性	DVD鑑賞「成功の可能性」 園長先生のあいさつ ゲーム「大嵐」 対話活動 ①自己紹介(名前, 国, 子ども) ②子どもについて好きなこと, 心配なこと, 困っていること ③グループ代表による発表(共有) 日本の学校紹介 「計算カードをやってみよう!」 ①本読み・宿題カードの紹介 ②計算式の言い方(日本語, ポルトガル 語) ③練習→グループ対抗ランキング (日本人はポルトガル語で, 外国人は日本 語で) 読み聞かせ(日本語とポルトガル語同時進 行) ふりかえりアンケートの記入 次回のお知らせ	勝又みさ子 (講師), カス ドーゾタミ(通 訳), 菅原明 子(講師)	福井先生, 二村先生, 川添裕子, 永 山鮎子, 加藤恵美, 加藤厚美, 岡本 寿巳令, 池潤子
2	平成26年 7月11日 17:45~ 18:45	1時間	こうのとり東保 育園	9人	ブラジル (3人), ペ ルー(1 人), 日本 (5人)	お悩み解 決! 子育ての先 輩と話そう	DVD鑑賞「強い意志で子供を導く」 出席カード記入, グループ内自己紹介, 「いっしょにはなしたひとシート」記入 対話活動 ①保育園の先生方による寸劇 ②対話「寸劇を観て気になったところ, 自分 だったらどうする? どうするのがいい?」 ③対話「自分たちで良い例を演じてみよ う!」 ④まとめ ・保育園の先生方によるお手本例 ・園長先生のお話 日本の学校紹介 「なわとびで遊ぼう!」 動画で様子を観る。長縄跳びの体験 読み聞かせ ☆参加者が読み手を担当 ふりかえりアンケートの記入 次回のお知らせ	勝又みさ子 (講師), カル ドーゾタミ(通 訳), 菅原明 子(講師), 【子育ての先 輩】澤田和歌 子, 茂木眞 佐代, 出口 幸代, 名倉 留里佳, 茂 田クリスチア ネ, 相川アン ジェラ, 袴田千 里, アナマリコ ントレウス, 宮下 ウイリアム	福井先生, 二村先生, 川添裕子, 永 山鮎子, 加藤恵美, 大石佳典, 内藤 金夫, 保育園の先生方(寸劇), 川崎 和子

3	平成26年 8月22日 17:45～ 18:45	1時間	こうのとりの東保 育園	12人	ブラジル (8人), 日 本(4人)	ブラジルの踊 りと日本のわ らべ唄 DVD鑑賞「家族の絆を大切に」 出席カード記入, グループ内自己紹介, 「いっしょにはなしたひとシート」記入 前回の振り返り 体験活動 ①ブラジルの踊り ・音楽に合わせてストレッチ ・サンバのステップ ・全員で輪になってダンス ②日本のわらべ唄 ・いっぽん橋こーちょこちょ ・目隠し鬼ごっこ ・だるまさんがころんだ 日本の学校紹介 「給食」 ①試食(肉じゃが, きんぴらごぼう, ひじき 煮, 厚焼き玉子, 梅干し) ②料理名マッチング, 食材推理 ③献立表の解説 ④給食袋セットの説明 読み聞かせ ☆参加者が読み手を担当 ふりかえりアンケートの記入 次回のお知らせ	勝又みさ子 (講師), カル ドーゾタミ(通 訳), 菅原明 子(講師), 山城エリナ (講師)	福井先生, 二村先生, 川添裕子, 永 山鮎子, 加藤恵美, 出口幸代, 大石 佳典, 内藤金夫, 保育園の先生方 (日本のわらべ唄), 小山梨沙
4	平成26年 9月6日 10:00～ 11:00	1時間	こうのとりの東保 育園	22人	ブラジル (14人), 中国(1 人), ベト ナム(2 人), 日本 (5人)	お弁当づくり ☆参加者がグループリーダーと通訳を担 当 出席カード記入, グループ内自己紹介, 「いっしょにはなしたひとシート」記入 お弁当づくり ①お弁当の由来の話 ②彩りと栄養バランスの話 ③調理 ・ブロッコリーとポテトのチーズソース焼き ・ごぼうと人参の豚肉巻 ・おにぎり ・ほうれん草のおかか和え ④盛り付け ふりかえりアンケートの記入 次回のお知らせ	勝又みさ子 (講師), カル ドーゾタミ(通 訳), 加藤百 合子(講師)	福井先生, 加藤厚美, 池潤子, 小山 梨沙, 大杉みさお
5	平成26年 10月24日 17:45～ 18:45	1時間	こうのとりの東保 育園	12人	ブラジル (4人), ベ トナム(2 人), 日本 (6人)	母語の話 教育制度・教 育資金 グループ内自己紹介, 「いっしょにはなした ひとシート」記入 ゲーム「後出しじゃんけん」 DVD鑑賞「母語も日本語も両方大切にす る」 講話 ①母語の話 ②教育制度・教育資金 ふりかえりアンケートの記入 読み聞かせ ☆参加者が読み手を担当 次回のお知らせ	勝又みさ子 (講師), 小 林芽里(講 師)	福井先生, 二村先生, 川添裕子, 永 山鮎子, 加藤恵美, 加藤厚美, 袴田 千里, 大石佳典, 内藤金夫
6	平成26年 11月15日 17:45～ 18:45	1時間	こうのとりの東保 育園	9人	ブラジル (7人), 日 本(2人)	メディアから 離れたコミュ ニケーション 遊び 園長先生のあいさつ グループ内自己紹介, 「いっしょにはなした ひとシート」記入 講話 「メディアから離れたコミュニケーション遊 び」 体験 カードゲーム「HALLI GALLI」 ・デモンストレーション ・グループで遊ぶ ・グループから代表を出して, チャンピオ ン決定戦 ・その他ゲームの紹介 読み聞かせ(講師) ふりかえりアンケートの記入 次回のお知らせ	勝又みさ子 (講師), カル ドーゾタミ(通 訳), 安田友 昭(講師)	神谷辰美, 川添裕子, 永山鮎子, 加 藤厚美, 大石佳典, 内藤金夫, 小山 梨沙
7	平成27年 1月9日 17:45～ 18:45	1時間	こうのとりの東保 育園	11人	ブラジル (6人), 日 本(5人)	話してスッキ リ! 子育て座談 会 グループ内自己紹介, 「いっしょにはなした ひとシート」記入 ゲーム「福笑い」 座談会 ①子育て教室を振り返る(良かったこと, 改 善してほしいこと) ②来年度の子育て教室について(やりたい こと, もっと学びたいこと) ふりかえりアンケートの記入 次回のお知らせ	勝又みさ子 (講師), カル ドーゾタミ(通 訳)	福井先生, 川添裕子, 永山鮎子, 加 藤厚美, 内藤金夫, 川崎和子

8	平成26年 2月7日 9:30～1 1:30	2時 間	こうのとり東保 育園	11人	ブラジル (3人)、中 国(1人)、 ベトナム (2人)、日 本(5人)	にこにこクッ キング	アンケート記入 Can-do statementa実施(外国人のみ) グループ内自己紹介、「いっしょにはなした ひとシート」記入 園長先生のお話 今日の流れ説明 調理方法説明 調理 きつねうどん、とり肉のカレーソテー、ポ テトサラダ、にんじんケーキ 食事(子どもたちと一緒に) 記念撮影	勝又みさ子 (講師)、カル ド・ゾタミ(通 訳)、大杉み さお(講師)	福井先生、川添裕子、永山鮎子、加 藤厚美、内藤金夫、保育園の先生方 (調理補助)
---	---------------------------------	---------	---------------	-----	---	---------------	--	---	--

(7) 参加者の募集方法

- ・募集チラシを、日本語ルビ付き、タガログ語、ポルトガル語、英語、中国語の5カ国語で作成し、こうのとり東保育園、このとり保育園、こうのとり豊田保育園、南みくり幼稚園、子育て支援センター(7カ所)、多文化交流センター、市民活動センター、男女共同参画センター、福祉保健グループ、日本語教室(4カ所)、磐田国際交流協会会員に配布。
- ・「広報いわた」とポルトガル語版広報いわた「ボレンチン」に募集記事を掲載。
- ・磐田国際交流協会ホームページに募集チラシを掲載。

(8) 特徴的な活動風景

第2回「お悩み解決！子育ての先輩と話そう」

【日時】7月11日(金)17:45～18:45

【場所】こうのとり東保育園

【参加者】受講者9人(ブラジル3人、ペルー1人、日本5人)、子育ての先輩10人(ブラジル3人、ペルー2人、日本5人)

【めあて】

- ・子どもとの関わり方、声かけの仕方について、楽しみながら学び、日頃の子どもへの接し方を振り返る。
- ・外国人と日本人が共に活動することで、互いにコミュニケーション力を養う。

【内容】

1. DVD鑑賞「強い意志で子供を導く」
2. 出席カード記入、グループ内自己紹介、「いっしょにはなしたひとシート」記入
3. 保育園の先生方による寸劇「お迎えの場面、夕食の支度の場面」
早く帰ることを優先して、子どもの話に耳を傾けず強引に連れて帰る親の姿や、夕食の支度で余裕がなく、子どものおしゃべりに「後でね」と言ってしまう、やってしまいがちな良くない例を提示。
4. 対話活動1「寸劇を観て気になったところ、自分だったらどうする？どうするのがいい？」
意見を出し合い、付箋に記録して模造紙に貼る。子育ての先輩から、経験に基づく具体的なアドバイスを参考になる。グループで出た意見を発表し共有する。
5. 対話活動2「自分たちで良い例を演じてみよう！」
グループ毎に場面を設定し、日本人も外国人も一緒になって寸劇を作る。互いの距離が近くなったようだ。
6. 共有 グループ毎に寸劇発表
保育園からの帰りの車の中の様子を演じ、保育園でやった遊びや、給食のことを話題に子どもとおしゃべりするグループや、ダイエットを兼ねてサンバのステップを踏みながら、子どもと一緒に夕食の準備をするグループなど、ユーモアとアイデアにあふれる寸劇で、大事なことを押さえながらも、お腹の底から笑える活動となった。

7. まとめ 保育園の先生方によるお手本例、園長先生のお話

8. 日本の学校紹介「なわとびで遊ぼう！」

①学校での縄跳びの様子を動画で流しながら、縄跳びの説明

②長縄跳びの体験

9. 読み聞かせ『あやちゃんのうまれたひ』日本語とポルトガル語同時進行☆参加者が読み手を担当

10. ふりかえりアンケートの記入

11. 次回のお知らせ



(グループのみんなで寸劇を考える)



(寸劇の発表)



(参加者による読み聞かせ)

第3回「ブラジルの踊りと日本のわらべ唄」

【日時】 8月22日(金)17:45～18:45

【場所】 こうのとりの東保育園

【参加者】 12人 (ブラジル8人, 日本4人)

【めあて】

- ・それぞれの国の踊りや歌, 遊びを一緒に体験し, 楽しみながら相互理解を図る。
- ・学校給食で出る日本食の試食をし, 学校で配布される献立表の見方を学ぶ。

【内容】

1. DVD鑑賞「家族の絆を大切に」
 2. 出席カード記入, グループ内自己紹介, 「いっしょにはなしたひとシート」記入
 3. 前回の内容を共有 前回の参加者に感想を聞く
「慌ただしい生活の中, つい子どもを急ぎ立ててしまいそうになる時, 寸劇した場面が頭に浮かび, 心に少し余裕を持って子どもに声掛けできた」という感想があった。
 4. 体験
 - ①ブラジルの踊り 講師:山城エリアネさん
 - ・音楽に合わせてストレッチ
 - ・サンバのステップ
 - ・全員で輪になってダンス軽快な音楽に合わせて, 体を動かし, 普段の運動不足を解消してリフレッシュした。ブラジル人参加者がいつも以上に生き生きとして, 中には, みんなの前に出てダンスのステップを披露してくれる積極的な保護者もいた。
 - ②日本のわらべ唄
 - ・いっぽん橋こーちょこちょ子どもとスキンシップができる手遊び歌。大人同士で少し照れながらも良い交流となった。ぜひ家で実践してもらいたい。
 - ・目隠し鬼ごっこ
 - ・だるまさんがころんだ
スマフォゲームとは違う, 人と関わる遊びの体験を保護者がまず体験する。童心にもどり, 本気で遊んだことで, 知識以上の学びがあったことと思う。
5. 日本の学校紹介「給食」
 - ①試食 肉じゃが, きんぴらごぼう, ひじき煮, 厚焼き玉子, 梅干し
日系人らしく, 普段から日本料理に親しんでいる参加者がいる一方で, 日本の味付けを一切受け付けないブラジル人保護者がいた。子どもが給食に馴染まないことが理解できる。
 - ②料理名マッチング
 - ③食材推理(絵カードを並べる)
日本の野菜や栄養への関心を高めた。
 - ④献立表解説
献立表は, 全て日本語で, 小さい文字で書かれていたが, 説明を聞きながら熱心に献立表に見入っていた。自分の子どもが, 園や学校で何を食べているか知りたいという思いが伝わってきた。
 - ⑤給食袋セット説明
6. 読み聞かせ 『ぞうくんのさんぽ』日本語とポルトガル語同時進行☆参加者が読み手を担当
7. ふりかえりアンケートの記入
8. 次回のお知らせ



(サンバのリズムに合わせて)



(日本食の試食と食材推理)



(学校給食献立表を知る)

(9) 取組の目標の達成状況・成果

・開催するにあたり、連携先のこのとり東保育園のみならず、磐田市幼稚園保育園課、子育て支援課、市民活動推進課、学校教育課、南御厨幼稚園、多文化交流センター、市民活動センター、自治会連合会会長、自治会南御厨地区長、南御厨公民館、カトリック磐田教会、磐田信用金庫など多くの機関をまわり、開催主旨を説明した。このことにより、参加者の募集や子育ての先輩としての補助者、託児等、協力体制を構築することができた。

・このとり東保育園と連携したことにより、保育園の子育てに関する専門性と、当協会の日本語対話活動のノウハウの両方を合わせ、毎回、魅力的なプログラムを作ることができた。「連携に関するアンケート(このとり東保育園)」の中でも、「園内外の方が参加して下さり、“子育て”を共に考え合ういい場だった」との評価を得た。また、「ふりかえりアンケート」の中でも「他の親と悩みを分かち合えるのがとてもよかったです。悩んでいることが普通にあることで、他の親も同じだということを知って安心しました。(ブラジル人)」「普段、外国人の方と接する機会が無いので、良い体験ができました。子育てにおいては、悩みが似ている事がわかり、違う視点で互いに話していく事で、良くなっていったらと思います。(日本人)」等の声が聞かれ、国籍を越えて保護者同士のつながりを作る機会となった。更に、「2014多文化グローバル子育て教室アンケート集計」からは、グローバル子育て教室で日本人・外国人の交流が促進され、普段の生活においても互いに対する意識が変わったことが見て取れる。

(10) 改善点について

・金曜日夕方開催は、参加者が少ないので、全て土曜日午前の開催にしたほうがよい。

・1時間という短い時間に、多くの活動を盛込みすぎて余裕がなかったので、もう少しゆったりとプログラムを組めるように開催時間や内容を考えたい。

・参加者が、より主体的に活動に関われる工夫をしたい。

・問題提起から問題解決へとつなげていくよう、より意義のある内容を考えたい。

・検証の仕方の検討が必要。

○取組3:多様な連携による地域密着型日本語教室

(1) 体制整備に向けた取組の目標

「防災講座」と「防災訓練への参加」は、市行政(多文化共生担当課、防災担当課)と自治会(豊田地区役員)と連携をして合同で行う。

その他の教室活動でも、対話活動や行動・体験中心の活動を取り入れることにより、市行政、ボランティア団体、地域の日本人住民と連携・協力を図る。

「防災講座」では、外国人学習者と自治会役員が顔の見える関係を築く。このことにより外国人の「防災訓練」への参加を促進すると同時に、日本人側の「防災訓練」の外国人受け入れをスムーズに行えるようにする。

(2) 取組内容

市内4カ所の日本語教室で、行政、自治会、ボランティア団体、地域の日本人住民と協力・連携を図りながら、対話を中心とした日本語活動や行動体験中心の活動を取り入れた日本語活動を行う。

【主な行動体験活動】

1. 豊田教室

①防災講座の実施 「豊田地区多文化共生に向けた自治会長情報交換会」との合同開催とし、自治会長にも参加してもらう。時光氏による講演と自治防災に関するワークショップを行い、ワークショップでは自治会長と外国人学習者が同じテーブルで対話活動を行う。

②防災訓練への参加 防災講座で築いた顔の見える関係を生かし、地域の防災訓練に参加する。

③社会福祉協議会主催「ふれあい広場」出店

2. 西貝教室

①防災講座 防災を講師に招く

②西貝地区文化祭参加 ステージ出演、ブース出店

③AED講習 消防士を講師に招く

3. 竜洋教室

①茶道体験と浴衣の着付け

②料理会

4. ワークピア教室

①お茶会(茶道体験)

②国際スポーツ交流会

③料理会

- (3) 対象者 生活者としての外国人
(4) 参加者の総数 380人
出身・国籍別内訳

中国	60人	インドネシア	57人	
韓国	人	タイ	人	台湾 2人, バングラディシュ 7人, アメリカ 2人, フランス 1人, マレーシア 1人, スリランカ 1人, コロンビア 1人, パキスタン 1人, カザフスタン 2人, アルゼンチン 2人, カンボジア 4人, パラグアイ 1人, イタリア 1人, インド 2人
ブラジル	104人	ペルー	13人	
ベトナム	55人	フィリピン	63人	
ネパール	人	日本	人	

- (5) 開催時間数(回数) 321. 5時間 (全153回)
豊田教室 92. 5時間(全45回)
西貝教室 84. 5時間(全39回)
竜洋教室 78時間(全36回)
ワークピア教室 66. 5時間(全33回)

- (6) 取組の具体的内容
【豊田教室】

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成26年4月10日 19:00~21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	14人	ブラジル(8人), ベトナム(2人), ペルー(2人), インドネシア(1人), バングラディシュ(1人)	「困ったこと」日常生活の体験談をし、解決・解消方法を共に考える。 今後のテーマの参考にする。	1) 自己紹介・ゲーム あっちむいてホイ 2) テーマ提示 「困ったこと」 3) グループ対話 4) ペア対話 5) ふりかえりシート・学習記録, 補助者意見シート 6) 感想 7) お知らせ	青島純江, 宇野薫, 加藤恵美, 前嶋義夫, 茂木真佐代	岩城宣子, 吉田洋子, 山下登志夫, 茂木昭次, 伊藤ゆかり, 萩田利雄, 兼子桂司
2	平成26年4月17日 19:00~21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	12人	ブラジル(5人), ベトナム(2人), ペルー(2人), インドネシア(2人), バングラディシュ(1人)	「休日の過ごし方」生活の語彙を増やす。生活に役立つ情報を得る。	1) グループ対話 2) お知らせ	青島純江, 宇野薫, 加藤恵美, 川添裕子, 前嶋義夫	岩城宣子, 吉田洋子, 山下登志夫, 茂木昭次, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司
3	平成26年4月24日 19:00~21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	12人	ブラジル(5人), ベトナム(2人), ペルー(2人), インドネシア(2人), バングラディシュ(1人)	「市役所でできること」日本で生活するときに必要、あるいは知っておくとい制度についての知識を得る。また、市役所の利用の仕方を知る。	1) 自己紹介, ゲーム(リーダー探し) 2) テーマ提示 日本の自治体区分→磐田・浜松の市(区)役所(窓口・通訳など)→情報を得るためのHPの紹介 3) グループ対話 日本の市役所でできること, 他の国の市役所は? 4) 話題の共有 「市役所でできること」の答え合わせ 5) ペア対話(3分×2回) 6) ふりかえりシート記入 7) お知らせ(交流会の案内, 次回のテーマ)	青島純江, 宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木真佐代	岩城宣子, 吉田洋子, 山下登志夫, 茂木昭次, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司, 加藤恵美, 土屋十徳, 増田恵子
4	平成26年5月8日 19:00~21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	15人	ブラジル(8人), ベトナム(2人), ペルー(2人), インドネシア(3人)	「広報を見てみよう」地域の広報誌の存在と、その内容の概要を知る。	1) テーマ提示 2) グループ対話 3) ペア対話(3分×3回) 4) ふりかえりシート記入 5) お知らせ(交流会の案内, 次回のテーマ)	青島純江, 宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木真佐代	岩城宣子, 吉田洋子, 茂木昭次, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司, 加藤恵美
5	平成26年5月15日 19:00~21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	15人	ブラジル(8人), ベトナム(2人), ペルー(2人), インドネシア(3人)	「できるようにになりたいこと」日本語教室で学ぶ目的を明確にする。	1) ゲーム 2) テーマ提示 3) グループ対話 4) ふりかえりシート記入 5) お知らせ(交流会の案内, 次回のテーマ)	青島純江, 宇野薫, 加藤恵美, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木真佐代	岩城宣子, 吉田洋子, 茂木昭次, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 萩田利雄
6	平成26年5月22日 19:00~21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	21人	ブラジル(12人), ベトナム(3人), ペルー(2人), インドネシア(3人), バングラディシュ(1人)	「勉強していること」自分や他の人の勉強していることやその方法を知り、相手のことを知ったり、自分の勉強の参考にした	1) 自己紹介, ゲーム(ババ抜き) 2) グループ対話 3) 全員で共有 4) ペア対話(3分×2回)フォンさん, ビエイラさん参加 5) ふりかえりシート記入 6) お知らせ(次回のテーマ)	青島純江, 宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫, 鈴木ゆみ	岩城宣子, 吉田洋子, 茂木昭次, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司, 加藤恵美
7	平成26年5月29日 19:00~21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	20人	ブラジル(10人), ベトナム(3人), ペルー(2人), インドネシア(3人), インド(2人)	「病院」体調が悪いときに、どの科を受診するのが適当かを知る。 体の部位の名称, 痛みの伝え方など病院を受診する際に役立てる。	1) ゲーム「カウントゲーム」心の中で30秒数える。自分が30秒だと思ったところで手を挙げる。30秒に近い人が勝ち。 2) テーマ提示 「病院」 3) グループ対話 4) グループ発表 5) ペア対話 6) ふりかえりシート記入 7) お知らせ(KAKEGAWA城イベント案内, 次回のテーマ)	青島純江, 宇野薫, 加藤恵美, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木真佐代	岩城宣子, 吉田洋子, 茂木昭次, 伊藤ゆかり, 兼子桂司, 白浜若菜
8	平成26年6月5日 19:00~21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	16人	ブラジル(9人), ベトナム(1人), ペルー(2人), インドネシア(1人), インド(2人), バングラディシュ(1人)	「薬」薬の種類や名称と飲み方。 薬袋に書かれていること。 服用するとき、使用するときに気を付けること。	1) ゲーム「ツボ押し」 2) 自己紹介 3) テーマ提示 「薬」 4) グループ対話 5) グループ発表 6) ペア対話 7) ふりかえりシート記入 8) お知らせ(KAKEGAWA城イベント案内, 豊田地区ふれあい広場参加について, グローバル子育て講座, ポルトガル語講座, 次回のテーマ)	青島純江, 加藤恵美, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木真佐代	岩城宣子, 吉田洋子, 茂木昭次, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司

9	平成26年6月12日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	19人	ブラジル(7人)、ベトナム(3人)、ペルー(2人)、インドネシア(4人)、インド(2人)、バングラディシュ(1人)	<テーマ1:電話> 119、110等の緊急電話番号とその内容を知る。また、電話を使う際に困ったことや気をつけていることなどを話し合い、電話を使った犯罪被害などのトラブルを未然に防ぐ。 <テーマ2:ふれあい広場> 地域の行事への参加方法について考える	1)自己紹介とゲーム(チーム対抗リボン送り) 2)テーマ「電話」提示 (電話種類、緊急電話のこと、留守番電話、知らない番号には名乗らない) 3)グループ対話 4)全体で共有 5)テーマ「ふれあい広場」提示 6)グループ対話 7)全体で共有 8)ふりかえりシート記入、お知らせ(介護の研修、弁護士相談、多文化コンシェルジュ、次回テーマ)	青島純江, 宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木眞佐代	岩城宣子, 吉田洋子, 茂木昭次, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司, 加藤恵美, 山下登志夫, 福田正義, 岡本千佳子
10	平成26年6月19日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	20人	ブラジル(9人)、ベトナム(3人)、ペルー(2人)、インドネシア(3人)、インド(2人)、台湾(1人)	「チラシの見方、読み方」 広報や、掲示板で目にする、募集チラシで得られる情報と良く使われる単語を知る。	1)ゲーム「県名カルタ」 2)自己紹介 3)テーマ提示「チラシの見方、読み方」 4)グループ対話 5)グループ発表 6)ペア対話 7)ふりかえりシート記入 8)お知らせ(豊田地区ふれあい広場参加について、今回のテーマ)	青島純江, 宇野薫, 加藤恵美, 川添裕子, 前嶋義夫, 鈴木ゆみ	岩城宣子, 吉田洋子, 茂木昭次, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司, 山下登志夫, 福田正義
11	平成26年6月26日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	21人	ブラジル(11人)、ベトナム(3人)、ペルー(2人)、インドネシア(3人)、インド(2人)	「買い物」 どこで何をかう?どこで何が安い?など情報交換をし、生活に役立てる。	1)あいさつ、自己紹介(名前、国、うれしかったこと) 2)ゲーム「後出しじゃんけん」 3)グループ分け 4)対話活動 ①テーマ提示「買い物」 ②グループ対話 どこのお店で買う? 何をかう? ③グループ発表 5)ペア対話 3分×2回 6)学習記録記入 7)お知らせ(今回のテーマ)	青島純江, 宇野薫, 加藤恵美, 前嶋義夫, 茂木眞佐代	吉田洋子, 茂木昭次, 伊藤ゆかり, 兼子桂司, 山下登志夫, 福田正義
12	平成26年7月3日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	14人	ブラジル(9人)、ベトナム(2人)、ペルー(2人)、インドネシア(1人)	「旅行」 これまでの経験や行ってみたいところについて話し、日常会話に役立つ語彙を得たり、話す相手の好みや考え方を知る。	1)今日の内容のお知らせ・外国人参加者からの質問タイム 2)ゲーム「右手あげて、左手あげて」 3)対話活動 ①テーマ提示「旅行」…「みんなにおすすめしたいところ」「行ってみたいところ」の二つを小さいテーマとして挙げる。自分が行った旅行の話や旅行パンフレットの表示に絡めて「ひとり旅」「1泊2日」「1泊2日」「〇日間」という語彙を掲示する。 ②グループ対話 ③共有 4)ペア対話 3分×3回 5)学習記録記入 6)お知らせ(今回のテーマ、ポルトガル語講座ボランティアの募集)	青島純江, 宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木眞佐代	吉田洋子, 茂木昭次, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司, 加藤恵美, 山下登志夫
13	平成26年7月17日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	12人	ブラジル(7人)、ベトナム(2人)、ペルー(1人)、インド(2人)	「私の出身地」 会話のきっかけづくりに役立てる。参加者の相互理解を図る。	1)あいさつ 2)グループ分け 3)対話活動 ①テーマ提示「出身地」 「出身地」「生まれた所」「有名な場所」「人気のある場所」 ②グループ対話 ③共有 4)学習記録記入 5)お知らせ(次回テーマ、7/31「ふれあいまつりについて」) 「電話の掛け方」、文化体験講座、磐田地区の夏祭り	青島純江, 宇野薫, 加藤恵美, 川添裕子, 前嶋義夫	岩城宣子, 吉田洋子, 茂木昭次, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司, 萩田利雄
14	平成26年7月31日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	12人	ブラジル(5人)、ベトナム(2人)、ペルー(1人)、インドネシア(4人)	<テーマ1:留守番電話> 留守番電話機能の使い方、電話の時によく使う日本語の表現を知る。 <テーマ2:ふれあい広場> 当日までのスケジュール、販売するメニュー	1)生活上の行為の事例チェック(「できること」と「できるようにになりたいこと」)カリナさん 2)自己紹介とゲーム(各国語グループ対抗・体の部位クイズ。各グループで挙げた5つの言葉がどこを指すのか、別のグループが当てる。) 3)テーマ「留守番電話」提示 (留守番電話のメッセージ、自分の例) 4)グループ対話 5)「ふれあい広場」話し合い1 ベトナム・ブラジルのハネル作成リーダー決め。当日までのスケジュール作成 6)ふりかえりシート記入 7)「ふれあい広場」話し合い2 当日までにやることの確認、メニュー相談	青島純江, 宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木眞佐代	岩城宣子, 吉田洋子, 茂木昭次, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司, 加藤恵美, 山下登志夫, 福田正義, 高田寿子
15	平成26年8月7日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	15人	ブラジル(8人)、ベトナム(1人)、インドネシア(6人)	<テーマ1:夏休み> 日にちや日数、予定などよく使う表現を学ぶ。 ガイドブックやチラシから情報を得る方法を知る。 <テーマ2:ふれあい広場> 当日までのスケジュール確認、目標決め、メニューの相談	1)あいさつ・自己紹介・ゲーム『さがしてみようマークの絵本』街でよく見かける標識やマークのクイズ 2)グループ分け 3)対話活動 ①テーマ提示「夏休み」夏休みがいつからいつまで、〇日間。その間の予定や計画。ガイドブックやチラシを使った計画の立て方。 ②グループ対話 ③共有 4)学習記録記入 5)「ふれあい広場」について スケジュールの配付、目標を決める、メニューの相談 6)お知らせ	青島純江, 宇野薫, 加藤恵美, 前嶋義夫, 茂木眞佐代	吉田洋子, 茂木昭次, 内藤金夫, 山下登志夫, 福田正義
16	平成26年8月21日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	14人	ブラジル(4人)、ベトナム(4人)、インドネシア(5人)、ペルー(1人)	ふれあい広場で販売するメニュー、チラシについて話し合う。	1)Can-do statements 2)自己紹介とゲーム(名前いもむし) 3)ペア対話(自己紹介や最近あったこと) 4)ふれあい広場の個人目標を考える 5)ふれあい広場話し合い(メニューとチラシづくり) ブラジルグループ、インドネシアグループ、ベトナムグループ、チラシグループに分かれて話し合う 6)共有 7)お知らせ(遊泳禁止について、養成講座の外国人ボランティアについて)	青島純江, 宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木眞佐代	岩城宣子, 吉田洋子, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司, 加藤恵美, 萩田利雄, 福田正義

17	平成26年8月28日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	19人	ブラジル(5人)、ベトナム(7人)、インドネシア(3人)、ペルー(3人)、台湾(1人)	ふれあい広場で販売するメニューを決める。	1)Can-do statements 2)自己紹介とゲーム(名前いもむし) 3)ペア対話(自己紹介や最近あったこと) 4)メニューの詳細話し合い ブラジルグループ、ベトナムグループ、ペルーグループに分かれて話し合う 5)共有 6)ふりかえりシート記入 7)お知らせ(ふれあい広場のこと「今日決まったメニュー、次週のパネル作り」、写真撮影、外国人ボランティア募集)	青島純江, 宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木眞佐代	岩城宣子, 吉田洋子, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司, 加藤恵美, 山下登志夫, 石川恵深
18	平成26年9月4日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	18人	ブラジル(8人)、ベトナム(7人)、インドネシア(2人)、ペルー(1人)	ふれあい広場で掲示するパネルの作成	1)開始前待ち時間:ベトナム人実習生3人とベトナムのことについて話す 2)自己紹介とゲーム(名前コール:パン、パン、〇〇、△△さん) 3)提示(ふれあい広場について:パネルのサイズや内容について・今日、日本人にしてほしいこと) 4)グループ対話(国の紹介(私の国はこんなところ)) 5)共有 6)ペア対話(2分×2回、自分の国のことや自己紹介など) 7)パネル作成 8)ふりかえりシート記入	青島純江, 宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木眞佐代	岩城宣子, 吉田洋子, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司, 加藤恵美, 仁科正佳, 山田典嗣
19	平成26年9月11日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	20人	ブラジル(10人)、ベトナム(6人)、インドネシア(3人)、ペルー(1人)	＜テーマ1:チラシを見よう＞ イベントの案内チラシから得られる情報、チラシに使われる表現を知る。 ＜テーマ2:「ふれあい広場」について＞ パネル作り、メニューの確認。	1)あいさつ・自己紹介・ゲーム「誕生日並び」言葉を使わずに誕生日順で並ぶ。 2)グループ分け 3)対話活動 ①テーマ提示 ふれあい広場のチラシがあります。チラシにはたくさんのことが書いてあります。いつ(日時)、どこで(会場、場所)、何を、何がある(内容)など。 ②グループ対話 ③共有 ④ペア対話 3分×2回 4)国別パネル作り 5)ふりかえりシート記入 6)お知らせ	青島純江, 宇野薫, 加藤恵美, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木眞佐代	岩城宣子, 吉田洋子, 内藤金夫, 兼子桂司, 萩田利雄, 宮島靖佳, 仁科正佳
20	平成26年9月18日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	16人	ブラジル(9人)、ベトナム(4人)、インドネシア(2人)、ペルー(1人)	＜テーマ1:安くておいしい食べもの＞ ＜テーマ2:ふれあい広場で掲示するパネルの作成＞	1)提示(「安くておいしい食べもの」たこやき、餃子を写真で紹介。) 2)グループ対話 3)パネル作成(ベトナム、ブラジル、全体のパネル) 4)ふれあい広場話し合い(前日、当日の役割分担)	青島純江, 宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木眞佐代	岩城宣子, 吉田洋子, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司, 加藤恵美
21	平成26年9月25日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	20人	ブラジル(9人)、ベトナム(8人)、インドネシア(2人)、ペルー(1人)	＜テーマ1:最近のニュース＞ ＜テーマ2:ふれあい広場＞ パネル作成、売る物についての話し合い	1)テーマ提示「最近のニュース」誘拐事件のこと、福島に行ったことを提示(聞いたニュースと自分のニュース) 2)グループ対話 3)ペア対話 (2分×2回) 4)パネル作成 (グループ対話の時のグループで。) 5)ふれあい広場話し合い(集合場所や駐車場の件)	青島純江, 宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木眞佐代	岩城宣子, 吉田洋子, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司, 加藤恵美, 萩田利雄, 仁科正佳
22	平成26年9月28日 9:30～14:00	4.5時間	豊田コミュニティセンター	20人	ブラジル(6人)、ベトナム(9人)、インドネシア(4人)、フィリピン(1人)	ふれあい広場出店	1)調理 2)出店準備 看板作製 3)販売・交流 4)片付け	宇野薫(補助者で支払)	青島純江, 加藤恵美, 川添裕子, 茂木眞佐代, 岩城宣子, 鈴木ゆみ, 茂木昭次, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 仁科正佳, 大石佳典, 福田正義
23	平成26年10月9日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	20人	ブラジル(9人)、ベトナム(6人)、パングラディシュ(2人)、インドネシア(2人)、ペルー(1人)	「生まれた国、出身地について」	1)あいさつ・自己紹介・ゲーム「名前いもむし」 2)グループ分け 3)対話活動 ①テーマ提示 私は日本で生まれて、ずっと日本に住んでいます。住んでいるところは静岡県磐田市の福田です。海があって、魚がおいしい。住んでいる人たちもやさしい人が多いのでこの街が好きです。皆さんの生まれた所はどこなところですか。 ②グループ対話 ③グループ発表 ④ペア対話 3分×2回 4)ふりかえりシート記入 5)お知らせ(10/30防災講座について)	青島純江, 宇野薫, 加藤恵美, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木眞佐代	吉田洋子, 茂木昭次, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司, 山下登志夫, 萩田利雄, 仁科正佳, 袴田秀二
24	平成26年10月16日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	17人	ブラジル(7人)、ベトナム(7人)、パングラディシュ(1人)、インドネシア(1人)、ペルー(1人)	「学校」 各国の学校制度の違い等について話し、違いや良いところを知る。子どもがいる人には、日本の学校の教科や部活動などについて予備知識を持ってもらう。	1)自己紹介(日本語、ベトナム語、ポルトガル語、パングラで自己紹介) 2)テーマ提示「学校」…日本の学校の1年の始まり、学校制度、自分が好きだった教科、中学の部活動について 3)グループ対話 4)共有 5)ペア対話(2分×3回) 6)ふりかえりシート記入 7)ふりかえりとお知らせ(防災講座参加の確認と次回のテーマ)	青島純江, 宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木眞佐代	岩城宣子, 吉田洋子, 内藤金夫, 兼子桂司, 山下登志夫, 仁科正佳, 石川恵深, 袴田秀二, 栗田真秀(市職員)
25	平成26年10月23日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	21人	ブラジル(9人)、ベトナム(8人)、インドネシア(3人)、ペルー(1人)	「買い物」 商品のパッケージにある表示内容など、買い物する時に気をつけていることを話し、生活に役立てる。	1)あいさつ・自己紹介(名前、出身国、朝ご飯は何を食べてましたか)・ゲーム「坊主めくり」 2)グループ分け 3)対話活動 ①テーマ提示 私が住んでいるのはここです。(地図で表示)家の近くにある杏林堂やマックスバリュで買い物します。チラシを見て買い物に行きます。食料品を買う時に気を付けるのは、賞味期限です。薬を買う時に箱に書かれていることを読んで買います。 ②グループ対話 ③グループ発表 各グループの模造紙を見ながら話した内容について発表する。 ④ペア対話 2分×2回 4)ふりかえりシート記入 5)感想 6)お知らせ(10/30防災講座について)	青島純江, 宇野薫, 加藤恵美, 川添裕子, 前嶋義夫, 鈴木ゆみ	岩城宣子, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司, 山下登志夫, 仁科正佳, 萩田利雄, 大塚忠義

26	平成26年10月30日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	25人	ブラジル(15人)、ベトナム(7人)、インドネシア(1人)、パングラディシュ(2人)	防災講座「国籍を越えて助け合う地域づくり～東日本大震災の経験から考える～」 災害時に起こること、心配なこと、協力できることなどを講義や対話を通して考える。自治会の役員と教室参加者(日本人・外国人)の関係づくり。	1)あいさつ 2)国籍を越えて助け合う地域づくり～東日本大震災の経験から考える～ 時光氏 3)グループワーク(12グループに分かれ、「災害時に心配なこと」「外国人に協力してほしいこと」「協力できること(外国人)」について話し合う) 4)インタビュー(グループワークの共有) 5)外国人市民の地域防災訓練への参加について 6)磐田市自治会連合会会長の話	時光(講師)、宇野薫、茂木真佐代	青島純江、前嶋義夫、加藤恵美、岩城宣子、吉田洋子、茂木昭次、伊藤ゆかり、内藤金夫、兼子桂司、石川恵深、大石佳典、大場睦子、加藤厚美、鈴木亨司、高塚勝久、永山鮎子、仁科正佳、萩田利雄、古橋哉子、山下登志夫、山田典嗣、米勢治子、自治会役員46人、市職員7人
27	平成26年11月6日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	12人	ブラジル(5人)、ベトナム(4人)、インドネシア(2人)、ペルー(1人)	「寒くなったら」日本の気温と季節の関係を知り、自分の国や好きな季節について話す。また、徐々に寒くなるこれからの季節に使うもの、食べる物について話し、知る。	1)参加者を待つ間、会社の場所や仕事のこと、ベトナムのことなどを話す。 2)テーマ提示「季節・寒くなったら」…磐田市の一年の気温の変化と体感温度を表現する形容詞、寒くなったら使う物を提示。 3)グループ対話 4)共有 5)ペア対話 (2分×2回) 6)ふりかえりシート記入 7)お知らせ(防災講座のこと、もちつき大会準備会のこと、忘年会の日程、次回のテーマ募集)	青島純江、宇野薫、川添裕子、前嶋義夫、茂木真佐代	岩城宣子、吉田洋子、伊藤ゆかり、兼子桂司、加藤恵美、萩田利雄
28	平成26年11月13日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	12人	ブラジル(7人)、ベトナム(2人)、インドネシア(2人)、ペルー(1人)	「お正月にすること」日本と各国のお正月文化を知る。	1)あいさつ・ゲーム「ばば抜き」 2)グループ分け 3)対話活動 ①テーマ提示 ・大晦日、年末年始、仕事納めなど年末年始に関わる言葉 ・お正月を迎えるために年末にすること(大掃除、おせち料理を作る、正月飾りを飾る) ・お正月にすること(雑煮を食べる、初詣に行く) ②グループ対話 ③グループ発表 ④ペア対話 3分×1回 4)ふりかえりシート記入 5)感想 6)お知らせ(スキルアップ講座参加者募集、防災訓練参加者募集、クリスマスパーティー、忘年交流会出し物について)	青島純江、宇野薫、加藤恵美、川添裕子、前嶋義夫、茂木真佐代	岩城宣子、吉田洋子、伊藤ゆかり、内藤金夫、兼子桂司、萩田利雄
29	平成26年11月20日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	15人	ブラジル(11人)、ベトナム(2人)、インドネシア(1人)、ペルー(1人)	「音楽」音楽にまつわる様々な話を話し、生活言葉や感情を表す言葉を学ぶ。	1)あいさつ・自己紹介 2)グループ分け 3)対話活動 ①テーマ提示 音楽を聴くことが好きです。車の中で聴きます。音楽を聴くと楽しい気持ちになります。元気が出ます。私は〇〇、〇〇が好きです。皆さんは音楽が好きですか?いつ聴きますか?聴くとどんな気持ち、気分になりますか?歌手、グループなど誰が好きですか? ②グループ対話 4)ふりかえりシート記入 5)豊田教室忘年パーティーの計画 6)お知らせ(防災訓練参加者募集、クリスマスパーティーの案内)	青島純江、宇野薫、加藤恵美、川添裕子、前嶋義夫、茂木真佐代	吉田洋子、茂木昭次、伊藤ゆかり、仁科正佳
30	平成26年11月27日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	12人	ブラジル(6人)、ベトナム(1人)、インドネシア(2人)、ペルー(1人)、フィリピン(2人)、	「宝くじが当たったら…」大きな数の言い方を知る。使い道を知ること。他の人の考え方を調べる。	1)参加者を待つ間、初参加の2人にクリスマスパーティーの紹介などをする 2)ゲーム「後出しジャンケン」 3)提示「宝くじが当たったら…」宝くじと当選金の説明、7億円が当たったら何に使うか、自分の場合を細長い画用紙に帯グラフのように記入して示す。 3)グループ対話 4)共有(1人ずつ、帯グラフを見せて使い道話す) 5)ペア対話 (2分×2回) 6)ふりかえりシート記入 7)お知らせ(次回のテーマ相談、防災訓練のお知らせ、忘年会の出し物について)	青島純江、宇野薫、川添裕子、前嶋義夫	岩城宣子、伊藤ゆかり、内藤金夫、兼子桂司、加藤恵美、萩田利雄
31	平成26年12月4日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	16人	ブラジル(8人)、ベトナム(1人)、インドネシア(3人)、ペルー(1人)、フィリピン(3人)、	「行きたい所」理由を言う時の表現を学ぶ。交通手段について調べる。	1)あいさつ 2)グループ分け 3)対話活動 ①テーマ提示 「行きたい場所」「行きたい理由」「誰と行く」「どうやって行く(交通手段)」私はイタリアに行きたいです。読んで小説の中に出てくる場所をまわりたいからです。子どもと一緒に、1人で行きたいです。飛行機で行きます。 ②グループ対話 4)ふりかえりシート記入 5)お知らせ(防災訓練、豊田教室忘年交流会、クリスマスパーティー) 6)お知らせ(忘年会の出し物について)	青島純江、宇野薫、加藤恵美、川添裕子、前嶋義夫、茂木真佐代	岩城宣子、吉田洋子、伊藤ゆかり、兼子桂司、仁科正佳
32	平成26年12月7日 9:30～11:30	2時間	磐田市立豊田北部小学校	25人	ブラジル(12人)、中国(2人)、フィリピン(11人)	富岡西部地区防災訓練参加	1)開会 外国人代表あいさつ(アフソ スエリ カズエさん ブラジル出身) 2)4グループに分かれて訓練に参加 放水訓練、可搬ポンプ、濾水機の講習、パケツリレー、炊き出し等(各グループに、地域の方が案内担当としてついてくださり、説明を受ける) 3)AED講習	宇野薫(補助者で支払)	加藤恵美、川添裕子、永山鮎子、鈴木ゆみ、伊藤ゆかり、内藤金夫、高塚勝久、鈴木琴美

33	平成26年12月11日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	12人	ブラジル(9人)、インドネシア(2人)、ペルー(1人)	「もしも地震が起こったら…」 大地震が起きた時に何をするかをシミュレーションしてみる。自分の避難所や、地域の避難建物などを知る。	1) Can-do statementa 2) ゲーム「ハリガリ」 3) 提示「もしも地震が起こったら…」12/7の防災訓練の写真で、どんな訓練をしたかを見てもらう。日曜日の昼12時にM9の南海トラフ巨大地震が起こったと想定し、自分の周囲の状況、避難所、やるべきことなどをワークシートに書き込むよう、指示する。 3) グループ対話 4) 共有(1人ずつ、自分のワークシートを見せながら発表。) 5) 忘年交流会の相談 6) ふりかえりシート記入 7) お知らせ(次週の忘年交流会、1/8のテーマについて)	青島純江, 宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木眞佐代	岩城宣子, 吉田洋子, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司, 加藤恵美, 萩田利雄, 仁科正佳
34	平成26年12月18日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	20人	ブラジル(10人)、ベトナム(2人)、インドネシア(2人)、ペルー(1人)、フィリピン(4人)、台湾(1人)	「忘年交流会」参加者相互の親交を深める。	* 早く来た人達全員で準備 “カナッペ作り” などテーブルセッティング 1) あいさつ 2) 円座になり各自自己紹介 3) ウォーミングアップゲーム 4) 乾杯の挨拶・飲食 & 歓談タイム 5) 子どもたちによる手作り紙芝居(大きなかぶ)と歌、リコーダー 6) 仲良しじゃんけんゲーム 7) 学習者によるトランペット演奏	宇野薫(補助者で支払)	加藤恵美, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木眞佐代, 岩城宣子, 吉田洋子, 鈴木ゆみ, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司, 萩田利雄, 仁科正佳, 大石佳典
35	平成27年1月8日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	16人	ブラジル(9人)、ベトナム(1人)、インドネシア(2人)、ペルー(1人)、フィリピン(3人)	「年末年始、何をしましたか」 自分の体験を伝え合い、相手のこと、年末年始の風習などについて知る。	1) ゲーム「ほうずめくり」 2) 自己紹介 3) 提示「年末年始、何をしましたか」年末年始3週間分くらいの日にと曜日がわかるよう、ホワイトボードに書く。自分の体験(大掃除、同窓会、新年会)を写真や絵で紹介し、それにまつわるキーワード(筋肉痛、同級生、退職、おとしだま、など)を提示。 4) グループ対話 それぞれ年末年始にしたことをふせんに書きながら話し合う。 5) 発表(ふせんを貼った模造紙を全員で見ながら、一人ずつ発表 & 質問タイム) 6) ふりかえりシート記入 7) お知らせ(多文化もちつき交流会、次回のテーマ決め)	青島純江, 宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木眞佐代	岩城宣子, 吉田洋子, 内藤金夫, 加藤恵美, 萩田利雄, 山下登志夫
36	平成27年1月15日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	13人	ブラジル(10人)、ベトナム(1人)、ペルー(1人)、フィリピン(1人)	「自分の国のいいところ、日本のいいところ」	1) あいさつ 2) ゲーム(からだの部位を使った)慣用句かるた 3) 対話活動 ① テーマ提示 スマートフォンを落としたり戻ってきた。一人で夜、歩いても安全。海で捕れるものがある。世界遺産の富士山がきれい。 ② グループ対話 4) ふりかえりシート記入 5) 全員で話す	青島純江, 宇野薫, 加藤恵美, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木眞佐代	岩城宣子, 吉田洋子, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 仁科正佳, 山下登志夫
37	平成27年1月22日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	11人	ブラジル(8人)、ベトナム(1人)、ペルー(1人)、フィリピン(1人)	「こわいもの」 自分の考え方や文化背景について伝え合う。	1) ゲーム「ハリガリ」 2) 提示「こわいもの」病気・災害・おばけやしき・虫について、絵や写真、関連するキーワードを掲示。また、こわいものの種類を「不安・心配」「嫌い」に分けてみる。 3) グループ対話 4) ふりかえりシート記入 5) お知らせ(次回のテーマ決め)	青島純江, 宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木眞佐代	伊藤ゆかり, 兼子桂司, 加藤恵美, 仁科正佳, 山下登志夫
38	平成27年1月29日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	20人	ブラジル(10人)、ベトナム(2人)、フィリピン(4人)、インドネシア(2人)、マレーシア(1人)、台湾(1人)	「今年やりたいこと」 今年の目標をはっきりさせ、一年を充実したものにする。	1) 自己紹介 2) 提示「今年やりたいこと」 「〇〇に行く。〇〇をする。〇〇をしたい。」と例を挙げ、「目標」(やりたいこと)を紙や手帳に書いて「意識」することで「達成」することができる。 3) グループ対話 4) ペア対話 2分2回 5) ふりかえりシート記入	青島純江, 宇野薫, 加藤恵美, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木眞佐代	岩城宣子, 伊藤ゆかり, 兼子桂司, 山下登志夫, 萩田利雄
39	平成27年2月5日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	16人	ブラジル(10人)、ベトナム(2人)、ペルー(1人)、マレーシア(1人)、台湾(2人)	「病気と病気の予防」 体の部位の名前や、インフルエンザの予防接種について知り、病院に行ったときの症状の説明や病気の予防に役立てる。	1) 自己紹介 2) 提示「病気と病気の予防」体の部位の例示をし、名前を知らないものがあつたらグループで聞いてみるよう呼び掛ける。また、インフルエンザの予防接種についても説明する。 3) グループ対話 4) ペア対話 3分2回 5) ふりかえりシート記入 6) 次週テーマ相談	青島純江, 宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木眞佐代	岩城宣子, 伊藤ゆかり, 加藤恵美, 山下登志夫, 田中隆, 齋藤直人
40	平成27年2月12日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	17人	ブラジル(7人)、フィリピン(3人)、ベトナム(1人)、ペルー(1人)、マレーシア(1人)、台湾(2人)、フランス(1人)、インドネシア(1人)	「日本で困ったこと」 日本人は外国人が日本に来てどんなことに困るのかを知り、外国人は解決のヒントを得たり、教室外でも困ったことを話せるようにする。	1) 自己紹介 2) ゲーム「後出しジャンケン」 3) 提示「日本で困ったこと」自分が外国に行つて困ったことを例として話す。革製品のカビ、チップ、英語で込み入った話をする 4) グループ対話 5) ペア対話 3分2回 6) ふりかえりシート記入 7) お知らせ(次週のテーマ)	青島純江, 宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木眞佐代	岩城宣子, 伊藤ゆかり, 兼子桂司, 山下登志夫, 萩田利雄, 田中隆, 齋藤直人
41	平成27年2月19日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	16人	ブラジル(9人)、フィリピン(3人)、ペルー(1人)、マレーシア(1人)、台湾(1人)、フランス(1人)	「私ってこんな人」 自分の趣味や性格などを話せるようになる。	1) 自己紹介 2) ゲーム「ハリガリ」 3) 提示「私ってこんな人」名前、誕生日、好きな事、苦手な事、性格について話す 4) グループ対話 5) ペア対話 6) ふりかえりシート記入 7) 全員で話す 8) お知らせ(次週のテーマ)	青島純江, 宇野薫, 加藤恵美, 川添裕子	岩城宣子, 吉田洋子, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 山下登志夫, 田中隆
42	平成27年2月26日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	14人	ブラジル(8人)、ベトナム(2人)、ペルー(1人)、マレーシア(1人)、台湾(1人)、フランス(1人)	「スーパーヒーロー&ヒーロー」 自分の好きなヒーローについて話すごとで、相手の趣味や考え方を知る。また、人の特徴(内面や外見、特技)、職業などの語彙を学ぶ。	1) 自己紹介 2) ゲーム「あつちむいてホイ」勝った人にシールを貼り、数を競う。 3) 提示「スーパーヒーロー&ヒーロー」 スーパーヒーロー(特殊な能力のあるヒーロー)と特殊能力はないが憧れのヒーローの例を出し、自分の憧れたヒーローのエピソードを紹介。また、ふせんの書き方を指示する。 4) グループ対話 5) 発表 6) ペア対話 2分2回 7) ふりかえりシート記入 8) テーマ相談「病院」「旅行」「緊急時の警察、消防・救急への連絡の仕方」	青島純江, 宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木眞佐代	岩城宣子, 吉田洋子, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司, 加藤恵美, 萩田利雄, 仁科正佳, 石川恵深, 齋藤直人

43	平成27年3月5日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	19人	ブラジル(7人)、フィリピン(3人)、ベトナム(2人)、ペルー(1人)、マレーシア(1人)、台湾(1人)、フランス(1人)、インドネシア(3人)	「病気になったら」自分の症状を医師に伝えることができるようにする。問診票の書き方、体の部位の名称などの語彙を学ぶ。また、休日当番医や夜間救急の情報を知る。	1)自己紹介 名前・出身国・今日の昼ごはん 2)提示「病気になったら」症状を伝え方、救急時に受診できる病院の情報と救急車の呼び方、学校や会社を休む時の連絡方法 3)グループ対話 4)ペア対話 3分×1 5)ふりかえりシート記入 6)お知らせ(次週テーマ、豊田教室予定表4～6月配付)	青島純江, 宇野薫, 加藤恵美, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木真佐代	岩城宣子, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司, 齋藤直人, 田中隆
44	平成27年3月12日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	14人	ブラジル(6人)、ベトナム(1人)、ペルー(1人)、マレーシア(1人)、台湾(1人)、フランス(1人)、インドネシア(3人)	「大変!どうする?」消防・救急・警察への連絡の仕方を知り、日本で安心して暮らせるようにする。	1)折り紙(折り紙が得意な学習者がみんなに教える) 2)提示「大変!どうする?」110, 119, #9110(警察相談ダイヤル)を提示。火事、事故、空き巣、ストーカー、DV、急病などの時にどこへ連絡するかを確認。110, 119に連絡するとどこにつながるかを写真と地図で見せる。空き巣被害の場合のロールプレイを見てもらう。 3)グループ対話 4)ロールプレイ発表 5)119への通報訓練 6)ふりかえりシート記入 7)お知らせ(次週テーマ、教室のお休み連絡)	青島純江, 宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫, 茂木真佐代	伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司, 加藤恵美, 萩田利雄, 石川恵深, 齋藤直人, 田中隆
45	平成27年3月19日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	12人	ブラジル(6人)、ベトナム(1人)、ペルー(1人)、マレーシア(1人)、台湾(1人)、フランス(1人)、インドネシア(1人)	「旅行」ガイドブックやアプリを利用して行程を考えることで行動の幅を広げる。	1)自己紹介 名前・出身国 2)提示「旅行」磐田から熱海への日帰り旅行の行程を出発から説明。(交通手段や料金、見学場所、景色) 3)グループ対話 4)ペア対話 3分×2 5)ふりかえりシート記入 6)Can do Statementsテスト実施 7)お知らせ(次週テーマ、豊田教室予定表4～6月配付、市民活動フェスタ案内)	青島純江, 宇野薫, 加藤恵美, 川添裕子, 前嶋義夫	岩城宣子, 吉田洋子, 伊藤ゆかり, 内藤金夫, 兼子桂司, 石川恵深, 永山鮎子, 仁科正佳, 萩田利雄, 山下登志夫

【西貝教室】

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成26年4月6日 11:00～15:30	3時間	西貝公民館	30人	ブラジル(14人)、ペルー(4人)、中国(10人)、スリランカ(1人)、コロンビア(1人)	銀行口座をつくるための会話と書類の書き方	11:00～12:00 1)場面会話 ①電話をかける②印鑑をつくる③窓口で口座を申し込む④口座申し込みを記入練習 12:00～13:30(謝金対象外) 2)ウオーキング&お花見 ひょうたん池桜まつり参加 13:30～15:30(初心者対応) 3)ひらがな 挨拶文	川添裕子, 大場睦子, 鈴木加代子, 森西尊子, 山田紀子	なし
2	平成26年4月13日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	18人	ブラジル(10人)、ペルー(1人)、中国(5人)、スリランカ(1人)、フィリピン(1人)	銀行での会話の復習とATMの操作	1)自己紹介の練習 2)住所と名前をカタカナで書く練習 3)銀行での会話 復習と④ATMの操作 4)対話活動「最近、いいことあった?」	川添裕子, 大場睦子, 鈴木加代子, 森西尊子, 山田紀子	池潤子, 一色尤異, 大竹紀子
3	平成26年4月20日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	15人	ブラジル(7人)、ペルー(3人)、中国(5人)	切符の買い方	1)ひらがな、漢字学習と語彙 2)券売機での切符の買い方 3)対話活動「わたしの趣味」	川添裕子, 大場睦子, 森西尊子, 吉行香葉	池潤子, 一色尤異, 大竹紀子, 小山梨沙
4	平成26年4月27日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	12人	ブラジル(3人)、ペルー(1人)、中国(8人)	駅での会話	1)券売機の前でできます。駅の窓口で切符を買います。のりかえ 方法をさします 2)対話活動「友達」	川添裕子, 大場睦子, 鈴木加代子, 森西尊子, 山田紀子	池潤子, 一色尤異, 大竹紀子, 小山梨沙
5	平成26年5月11日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	20人	ブラジル(8人)、ペルー(3人)、中国(8人)、スリランカ(1人)	「防災講座」地震についての基本的な知識を学び防災意識を持つ	1)ガイドブック「やさしい日本語」にそって語彙の学習 2)対策マニュアルで、地震の前にやること、地震がきたらやること(震度、家具の固定、非常持ち出し品) 3)クイズ「地震がおきたらどうしますか?」 4)講演「じしん と すいはい の はなし」講師 田中和宏氏(防災士、災害ボランティアコーディネーター) 5)学習記録記入 6)今日、印象にのこった一番を発表	田中和宏, 川添裕子, 大場睦子, 鈴木加代子, 森西尊子, 山田紀子	池潤子, 大竹紀子, 成瀬武志
6	平成26年5月25日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	7人	ブラジル(2人)、中国(4人)、スリランカ(1人)	テーマ1:バスの利用 テーマ2:SNSなどの通信手段	1)あいさつことば 2)文化庁教材を使用して「バスを利用する」会話 3)対話活動「SNS やっている?」	川添裕子, 大場睦子, 鈴木加代子, 山田紀子	池潤子, 大竹紀子, 渡辺広行, 成瀬武志
7	平成26年6月1日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	14人	ブラジル(8人)、中国(5人)、ペルー(1人)	テーマ1:忘れ物をしたとき、依頼のことは等を身につける テーマ2:好きな物、嫌いな物について話そう	1)「電車に物を忘れたとき」の会話 2)対話活動「好きな物は何ですか?」	川添裕子, 大場睦子, 鈴木加代子, 森西尊子, 山田紀子	一色尤異, 大竹紀子, 渡辺広行
8	平成26年6月8日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	11人	ブラジル(3人)、中国(6人)、ペルー(1人)、スリランカ(1人)	テーマ1:家を借りるときの表現を学ぶ テーマ2:健康について話そう	1)にほんごでくらそうから「家を借りるとき」～はいかがですか、～すぎます。おけますか?はい、おけます 2)対話活動「健康」	川添裕子, 大場睦子, 鈴木加代子, 森西尊子, 山田紀子	池潤子, 一色尤異, 大竹紀子, 渡辺広行
9	平成26年6月15日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	11人	ブラジル(5人)、中国(3人)、ペルー(2人)、スリランカ(1人)	テーマ1:電車に忘れ物をしたとき テーマ2:好きな花のことをはなそう	1)場面トピックスで①電車に物を忘れたとき②忘れ物の説明をするとき③忘れ物を受け取るとき～を忘れたんですが…と思うんですが…～と、あと～がはいっています。 2)対話活動「好きな花は何ですか」	大場睦子, 鈴木加代子, 森西尊子, 山田紀子	川添裕子, 一色尤異, 大竹紀

10	平成26年6月22日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	21人	ブラジル(5人)、中国(11人)、ペルー(3人)、スリランカ(1人)、ベトナム(1人)	テーマ1:故障 テーマ2:家をかき テーマ3:ゴミの分別のことはなそう	1)場面機能トビックスで「故障」①アパートで大家と話す ②店で店員と話す③電話で話す ～みたい、ようだ、～てしまったんです。ちゃったんです、～のに 2)場面トビックス①ゴミの出したか②交番③家を借りる～なんです、～すぎる、～ている 3)対話活動「ゴミの分別」	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、森西尊子、山田紀子	池潤子、一色尤異、大竹紀子
11	平成26年6月29日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	14人	ブラジル(3人)、中国(11人)	日本語力の確認	1)自己紹介 2)出身地 3)プリント、質問表記入 4)ひらがな、カタカナ確認	川添裕子、大場睦子、森西尊子、山田紀子	池潤子、一色尤異、大竹紀子
12	平成26年7月6日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	20人	ブラジル(6人)、中国(12人)、ペルー(2人)	テーマ1:敬語、謙譲語を使った自己紹介を身につける テーマ2:パーベキュー交流会の話し合い	1)上級会話プリント1課から自己紹介、会社の面接場面、人の性格 2)パーベキュー交流会の話し合い 会費、内容、道具	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、森西尊子、山田紀子	池潤子、一色尤異、中谷勇輝
13	平成26年7月13日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	21人	ブラジル(4人)、中国(14人)、ペルー(2人)、スリランカ(1人)	テーマ1:故障 テーマ2:夏祭りに参加	1)上級会話プリント3課から、血の気がひく、きつねにつままれる、くげんとする、など 2)場面会話「故障」のつづき、～ちゃったんですが。～みたい、～のに、～されましたか 3)西貝子供会夏祭りに参加	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、野勢真由美、森西尊子、山田紀子	池潤子、一色尤異
14	平成26年7月27日 13:30～17:00	3.5時間	西貝公民館 うさぎ山公園	45人	ブラジル(20人)、中国(17人)、ペルー(4人)、ベトナム(3人)、パキスタン(1人)	「パーベキュー交流」会全員協力のパーベキューで親睦を深める	1)受付、ゲーム準備、打ち合わせ、火の準備 2)パーベキュー材料チーム、バントツピング準備チーム、やきそば準備チームにわかれてそれぞれ準備 3)パーベキュー交流 4)ゲーム、すいかわりなど	川添裕子、森西尊子(2時間分)	大場睦子、鈴木加代子、山田紀子、川添裕子(1.5時間分)、森西尊子(1.5時間分)、池潤子、一色尤異、大石佳典、大竹紀子、森野あかり、中谷勇輝、美濃部孝一、森晃宏、山田祐美
15	平成26年8月24日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	16人	ブラジル(9人)、中国(5人)、ペルー(2人)	テーマ1:故障 テーマ2:文化祭の準備	1)文字の練習(ひらがな、カタカナ、漢字) 2)機能トビックスの「故障」のつづき 音の変化(ちゃーでは、じゃーでは、なきゃーなければ、ちゃうーてしまう)の例文会話 3)文化祭にむけての話し合い	川添裕子、大場睦子、森西尊子、山田紀子	一色尤異、中谷勇輝、山田祐美
16	平成26年8月31日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	18人	ブラジル(5人)、中国(10人)、ペルー(2人)、スリランカ(1人)	テーマ1:カタカナ テーマ2:挨拶文を身につける	1)質問表記入、ひらがな学習、漢字学習と例文づくり 2)カタカナ語彙トレーニング1課 上級問題テスト 3)にほんごこれだけで挨拶文を学習 4)文化祭について意見をきく	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、森西尊子、山田紀子	池潤子、一色尤異
17	平成26年9月7日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	19人	ブラジル(7人)、中国(10人)、ペルー(1人)、スリランカ(1人)	テーマ1:レストランでの会話を身につける テーマ2:カタカナ語を覚える テーマ3:文化祭準備	1)ひらがな、漢字学習 2)場面トビックス「レストラン」質問をするとき、おすすめ料理を尋ねる、違う料理がきたとき 3)カタカナ語彙トレーニング2課 上級問題テスト 4)文化祭の話し合い 案を出す ステージ:子供たちの劇と大人の歌かダンス、ブース出店:何種類かの料理販売	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、野勢真由美、森西尊子、山田紀子	池潤子、一色尤異、石川恵深、鈴木英里
18	平成26年9月14日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	21人	ブラジル(6人)、中国(13人)、ペルー(1人)、スリランカ(1人)	テーマ1:電話の会話を身につける テーマ2:カタカナ語を覚える テーマ3:文化祭準備	1)ひらがな学習 動詞カード学習と語彙 2)場面トビックス「ぼしゅうをみて、でんわしました」①コンビニに電話する②担当者にかかわる③つこうがよいとき④つこうがわるいとき⑤担当者がいないとき 3)カタカナ語彙トレーニング3課 上級問題テストプリント 4)文化祭話し合い ステージ:子供の劇「大きなかぶ」決定 ブース出店:ブラジル2種類、スリランカ、中国、ペルーはそれぞれすこしづつ	川添裕子、大場睦子、森西尊子、山田紀子	池潤子、一色尤異、大竹紀子、三浦寿子
19	平成26年9月13日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	19人	ブラジル(9人)、中国(8人)、ペルー(1人)、ベトナム(1人)	テーマ1:電話の会話を身につける テーマ2:カタカナ語を覚える テーマ3:文化祭準備	1)ひらがな学習、動詞カード学習と語彙 2)場面トビックス「電話をかける」携帯で先輩に電話、携帯で友達に電話 友達の家に電話 3)カタカナ語彙トレーニング2課 4)文化祭の話し合い ステージ:(大人)ブラジル音楽でフレボダンスを踊る	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、森西尊子、山田紀子、吉行香葉	池潤子、一色尤異、大竹紀子、茂木真佐代
20	平成26年10月5日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	5人	ブラジル(3人)、中国(1人)、ベトナム(1人)	テーマ1:電話の会話を身につける テーマ2:文化祭準備	1)機能トビックス「電話をかける」前回の復習 2)文化祭の話し合い ダンスについて	大場睦子、森西尊子	川添裕子、鈴木加代子、野勢真由美、山田紀子、池潤子、大竹紀子
21	平成26年10月12日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	15人	ブラジル(6人)、中国(9人)	テーマ1:商品情報を得る テーマ2:レシピについて話す テーマ3:文化祭準備	1)文化庁教材の「商品情報を得る」を3つの異なる対話相手の場面会話(二人の主婦の友達会話、男どうしの友達会話、近所の先輩主婦との会話) 2)にほんごこれだけで2から「レシピ」。ブラジル料理のつくりにかたをおしえてください。～てから～します。まいにち～しています。 3)文化祭 劇「大きなかぶ」と「フラボダンス」の練習	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、野勢真由美、森西尊子、山田紀子	池潤子、一色尤異
22	平成26年10月19日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	24人	ブラジル(10人)、中国(11人)、ベトナム(1人)、スリランカ(1人)、ペルー(1人)	テーマ1:仲良くなる表現を学ぶ テーマ2:新しいゴミの分別を理解する テーマ3:文化祭準備	1)ひらがな、カタカナ確認 動詞カード学習 2)場面会話「仲良くなる」近所の主婦と仲良くなる会話表現 日常の+αの挨拶会話表現 3)磐田市の新しいゴミの分別について話し合う 4)文化祭練習 「大きなかぶ」「フレボダンス」	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、野勢真由美、森西尊子、山田紀子	池潤子、一色尤異、大石佳典、大竹紀子、鈴木英里、鈴木ゆみ
23	平成26年11月2日 8:30～13:30	5時間	西貝公民館	40人	ブラジル(15人)、中国(19人)、ベトナム(1人)、スリランカ(1人)、ペルー(4人)	「西貝地区文化祭」地域のひとたちと交流をはかる	1)劇とダンスの最終練習 2)ブース出店 販売「ブラジル ポンデケーキ、パステウ、スリランカ カットレット」 3)パワーポイントスライドショー(西貝日本語教室の様子) 4)ステージ出演 子どもたちの劇「大きなかぶ」 大人のダンス「フレボダンス」 5)もちつき見学	大場睦子(補助者で支払)	川添裕子、鈴木加代子、野勢真由美、森西尊子、山田紀子、池潤子、一色尤異、大石佳典、大竹紀子
24	平成26年11月9日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	16人	ブラジル(5人)、中国(8人)、スリランカ(1人)、ペルー(2人)	テーマ1:会社の朝礼の挨拶文づくり テーマ2:買い物の会話表現を身につける	1)ひらがな、動詞カード、 2)会社の朝礼の挨拶文 3)場面会話「ドラッグストアで購入する」で買い物をする ことを勧める表現 ～たり、～たります。～てみます。など 4)質問表記入、CAN-DOテスト	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、森西尊子、山田紀子	池潤子、一色尤異

25	平成26年11月16日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	15人	ブラジル(2人)、中国(10人)、スリランカ(1人)、ペルー(2人)	テーマ1:道を探ねる表現を身につける テーマ2:得意なことをはなす	1)漢字と短文作り 2)場面会話「道を探ねる」で道を探ねる会話表現～てもわからないんです。まっすぐ行くと、つきあたりに出ます。歩いたら何分かかりますか。 3)対話活動「いいことは何ですか」 4)文化祭のビデオと写真を見る	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、森西草子、山田紀子	一色尤異、大竹紀子
26	平成26年11月23日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	15人	ブラジル(5人)、中国(7人)、スリランカ(1人)、ペルー(2人)	テーマ1:カタカナ語を理解する テーマ2:漢字で自分の住所を書く テーマ3:道を探ねる表現を身につける テーマ4:出身国の食べ物	1)ひらがな、読み書き、カタカナ語を理解する 2)漢字で自分の住所を書く 3)場面会話「道を探ねる」で道を探ねる会話表現のつづき ～てもわからないんです。まっすぐ行くと、つきあたりに出ます。歩いたら、何分かかりますか。 4)対話活動「あなたがみんなにじまんする、あなたの国のたべものは？」	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、野勢真由美、森西草子	池潤子、大竹紀子、小山梨沙
27	平成26年11月30日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	17人	ブラジル(6人)、中国(8人)、スリランカ(1人)、ペルー(2人)	テーマ1:ひらがな学習 テーマ2:漢字で自分の住所を書く テーマ3:道を探ねる表現を身につける テーマ4:「あったらいいな こんなロボット」	1)ひらがな、読み書き 2)漢字で自分の住所を書く 3)自分でつくってきた文を直す 4)場面会話「道を探ねる」で道を探ねる会話表現のつづき ～てもわからないんです。まっすぐ行くと、つきあたりに出ます。歩いたら、何分かかりますか。 5)対話活動「あったらいいな こんなロボット」	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、野勢真由美、森西草子、山田紀子	一色尤異、大竹紀子、鈴木英里
28	平成26年12月7日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	21人	ブラジル(8人)、中国(9人)、スリランカ(1人)、ペルー(1人)、バン格拉ディシュ(2人)	テーマ1:助詞に気をつけて読む書く テーマ2:副詞表現を学ぶ テーマ3:道を探ねる表現を身につける テーマ4:「旅行」について話す	1)ひらがな学習、動詞カード 2)副詞表現の学習と助詞の確認 3)場面会話「道を探ねる」で道を探ねる会話表現のつづき 「～と」「～たら」の使い方の違いのまとめ 4)対話活動「旅行」	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、森西草子、山田紀子	一色尤異、大竹紀子、池潤子
29	平成26年12月14日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	17人	ブラジル(7人)、中国(8人)、スリランカ(1人)、ペルー(1人)	テーマ1:副詞表現と助詞の学習 テーマ2:郵便再配達依頼のしかたを学ぶ テーマ3:新年交流会企画	1)副詞表現の学習と助詞の確認 2)郵便物3種類、ゆうパック、国際郵便物、国内郵便物 現金書留などの再配達依頼のしかたを、会話文「再配達をおねがいします」をどうして学習 3)新年会交流の話し合い	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、野勢真由美、森西草子、山田紀子	一色尤異、大竹紀子
30	平成26年12月21日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	21人	ブラジル(8人)、中国(12人)、ペルー(1人)	テーマ1:副詞表現 テーマ2:電気、ガス、水道の開始と止めるときの会話表現を身につける テーマ3:新年会交流準備	1)副詞表現の学習 2)電気、ガス、水道の開始と止めるときの会話表現(中部電力、中部ガス、磐田市上下水道の場合) 3)新年会交流の話し合い 大人の男性、子供チーム、着付けチーム、持ち寄りパーティチームの3つにわかれて話し合い。きまった内容を代表の学習者が発表。	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、野勢真由美、山田紀子	池潤子、一色尤異、大竹紀子、鈴木英里、中谷勇輝
31	平成27年1月11日 11:00～14:00	3時間	西貝公民館	43人	ブラジル(19人)、中国(20人)、ペルー(2人)、バン格拉ディシュ(2人)	「新年交流会」相互の親睦とコミュニケーションをはかり日常会話を身につける	1)着付け組:振袖、着物を着て写真撮影など 2)体育館組:子供あそび、けん玉、縄跳び、ボールあそびなど 3)グラウンド組:サッカー、フットサル 4)持ちより交流会 食事とゲームなど	大場睦子(補助者謝金で支払)	川添裕子、鈴木加代子、森西草子、山田紀子、青島晴己、一色尤異、池潤子、請田克子、大石佳典、大竹紀子、小山梨沙、鈴木英里、中谷勇輝、仁科正佳、美濃部孝一
32	平成27年1月18日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	18人	ブラジル(6人)、中国(10人)、ペルー(2人)	テーマ1:交通事故にあったときの対処のしかた、通報のしかたを学ぶ テーマ2:フォーラム準備	1)動詞カード、形容詞カード 2)交通事故3つの場面①同乗の夫が119番通報する。 ②事故を目撃し通行人に対処を求める。 ③交通事故にあい、通行人に助けをもとめる。 3)インターナショナルフォーラムに出席するパネルについて話し合い	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、森西草子、山田紀子	一色尤異、大竹紀子
33	平成27年1月25日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	25人	ブラジル(12人)、中国(10人)、ペルー(2人)、ベトナム(1人)	救急救命	1)救命、救急の予習と語彙 2)119番へ電話のかけかた 3)消防署の方による「AED講習会」	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、森西草子、山田紀子	一色尤異、大竹紀子、池潤子、中谷勇輝、消防署職員4人
34	平成27年2月1日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	14人	ブラジル(1人)、中国(9人)、ペルー(3人)、ベトナム(1人)	テーマ1:火事にたいする備えと119番通報の仕方体験 テーマ2:フォーラム準備	1)副詞と助詞 2)火事!(自宅と路上で発見)の2つの場面会話、119番通報のしかたのロールプレイ 何が燃えていますか、火事があったみたい 3)フォーラムの教室パネルの作成 4)フォーラムの日本語スピーチをきいて感想を話し合う	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、森西草子、山田紀子	一色尤異、大竹紀子、池潤子
35	平成27年2月15日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館 川添さん宅畑	14人	ブラジル(2人)、中国(10人)、ペルー(2人)	テーマ1:火事にたいする備えと119番通報の仕方体験	1)前回の復習 2)野菜の収穫体験	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、森西草子、山田紀子	大竹紀子、池潤子
36	平成27年2月22日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	21人	ブラジル(7人)、中国(8人)、ペルー(3人)、ベトナム(3人)	テーマ1:犯罪についてと、対処のしかた。警察に通報のしかたを学ぶ テーマ2:「おしゃれ」についてはなす	1)ひらがなと、挨拶文を学習 2)場面会話「ひったくりにあう!」事故と事件の違い、警察への通報のしかた、受身の表現 3)対話活動「おしゃれ」	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、野勢真由美、森西草子、山田紀子	一色尤異、池潤子
37	平成27年3月1日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	10人	ブラジル(1人)、中国(7人)、ペルー(2人)	テーマ1:犯罪についてと、対処のしかた。警察に通報のしかた テーマ2:「変なにほんご」についてはなす	1)場面会話「ひったくりにあう!」事故と事件の違い、警察への通報のしかた、受身の表現のつづき 2)4月からの学習の希望調査 病院関係の会話や流行性の病気のこと、電話のかけかたや店の予約の仕方、返品、交換の仕方など 3)対話活動「変なにほんご」	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、野勢真由美、森西草子、山田紀子	大竹紀子
38	平成27年3月8日 13:30～15:30	2時間	西貝公民館	23人	ブラジル(6人)、中国(9人)、ペルー(3人)、アルゼンチン(2人)、カザフスタン(2人)、ベトナム(1人)	テーマ1:禁止の標識、マークを知ろう テーマ2:「料理」についてはなす	1)ひらがな、にほんごこれだけを使って挨拶文 2)日本語の勉強法、子育て、について話し合う 3)機能トビックスこれは何のマークでしょうから禁止のマークのいろいろを学習 これはどういう意味ですか。～てはいけないという意味です。みたことがありますか。 4)対話活動「料理」	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、野勢真由美、森西草子、山田紀子	足立進一郎、池潤子

39	平成276年3月15日 13:30~15:30	2時間	西貝公民館	18人	ブラジル(5人)、中国(8人)、ペルー(3人)、アルゼンチン(2人)	テーマ1:禁止の標識。マークを理解する。一般の標識。マークを理解する。テーマ2:「ふるさと」についてはなし	1)「にほんごでくらそう」から日常会話表現 2)機能トビックス「これは何のマークでしょう」から禁止のマークのいろいろを復習。一般標識マークの学習。 3)対話活動「ふるさと」	川添裕子、大場睦子、鈴木加代子、野勢真由美、森西尊子、山田紀子	足立進一郎、池澤子、一色尤異、大石佳典、大竹紀子、鈴木英理、仁科正佳、横井郁英、中谷勇輝
----	----------------------------	-----	-------	-----	------------------------------------	---	--	---------------------------------	--

【竜洋教室】

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成26年4月20日 14:00~16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	12人	ブラジル(1人)、中国(1人)、インドネシア(6人)、フィリピン(2人)、ベトナム(2人)	「送別会の計画」パーティの計画を立てることを通して、料理に関する日本語を学んだり、他の国の人と協力して作業をする経験をする。	1)あいさつ、自己紹介(名前、国+好きな飲み物) 2)ゲーム あっちむいてホイ 3)グループ分け 4)提示 ジュワンダさんの帰国日程と次週の教室で送別会をすることを伝え、作りたい料理を話し合う。 5)グループ対話(1) 作りたい料理を付箋に書き出し、模造紙に貼る。 6)全体活動(1) ①グループ毎に出た料理を発表②タイムテーブル作成 ③人数の確認④予算(参加費 1人500円~1,000円)を伝える 7)グループ対話(2) ワークシートにメニュー、材料、道具、食材費、作り方を記入 8)全体活動(2) 食材の買い出し、予算、集合時間の決定 9)インフォメーション(カレンダー配付) 10)学習記録、ふりかえりシート記入	鈴木ゆみ	伊藤ゆかり、岡本千佳子
2	平成26年4月20日 13:30~17:00	3.5時間	竜洋コミュニティセンター	18人	ブラジル(1人)、中国(1人)、インドネシア(9人)、フィリピン(3人)、ベトナム(4人)	「ジュワンダさん送別会」各国の料理をみんなで作り、親睦を深める。	1)あいさつ、自己紹介 2)受付、参加費集金 3)料理 ①餃子②たけのこご飯、パナナ春巻き③トウモロコシケーキ④(手羽元)⑤テンペ、(焼うどん) 4)送別会 ①色紙贈呈②ジュワンダさんあいさつ③乾杯④食事 ⑤インフォメーション 5月18日会員交流会⑥集合写真撮影 5)片付け	鈴木ゆみ	伊藤ゆかり、岡本千佳子、永山鮎子、大石佳典、大村新一郎、伊藤舞美
3	平成26年5月11日 14:00~16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	8人	ブラジル(1人)、中国(1人)、インドネシア(1人)、フィリピン(1人)、ベトナム(4人)	お互いの家族について話し、日本語の語彙を増やす。	1)自己紹介 2)職業の名前当てゲーム 3)「家族」 「私は6人家族です。父・母・姉が二人・妹が一人います。」 4)対話活動 5)振り返りシート記入	岡本千佳子	アストリッド・アルディヤンティ
4	平成26年6月8日 14:00~16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	11人	ブラジル(1人)、中国(1人)、ベトナム(9人)	「SNSとメッセージ」お互いのSNSの利用状況を知り、教室の仲間と繋がる。メッセージの表現を学ぶ。	新参加者個票記入、Can-do statements 1)あいさつ、自己紹介(名前、国、頑張っていること) 2)ゲーム「リーダー探し」 3)対話活動 ①グループ分け②提示「SNS」③グループ対話(前半)④グループ対話(後半) ☆ワークシート配付⑤グループ発表 4)ペア対話(3分×3回) 5)ふりかえりシート、学習記録記入 6)インフォメーション(次回のテーマ)	鈴木ゆみ	アストリッド・アルディヤンティ、伊藤ゆかり、加藤恵美
5	平成26年6月15日 14:00~16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	9人	中国(2人)、ベトナム(6人)、フィリピン(1人)	「買い物」買い物について情報交換をし、日常生活に役立てる。	新参加者個票記入 1)あいさつ、自己紹介(名前、国、好きなこと) 2)ゲーム「スーパーに売っているもの」 スーパーに売っているものを考えてもらい、制限時間内でグループ毎にホワイトボードに書き、単語数を競う 3)対話活動 テーマ「買い物」 ①提示「買い物」 よく行くスーパー、スーパーで買うもの、レシートの使い方、買い物で困ることの4点について話してもらう。 ②グループ対話 ③グループ発表(グループのメンバー全員が前に出て、全員で発表) 4)ふりかえりシート、学習記録記入 5)インフォメーション(次回のテーマ、各種地域イベント)	岡本千佳子	アストリッド・アルディヤンティ、伊藤ゆかり、高林慶子、古田勇斗
6	平成26年6月22日 14:00~16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	11人	中国(3人)、ベトナム(7人)、フィリピン(1人)	「わたしの出身地」自分の出身地についてお互いに話すことで、伝える、伝える楽しさを知る。伝えるための言葉や語彙を増やす。	1)あいさつ、自己紹介(名前、国、うれしかったこと) 2)ゲーム「大嵐」 3)グループ分け 4)対話活動 ①テーマ提示「わたしの出身地」 地図で自分の出身地の場所を指し、どんなところか、名物を紹介。 ②グループ対話「出身地」「どんなところ」「有名な場所」「食べ物」 ③グループ発表(グループ毎に全員発表) 5)ペア対話 3分×2回 6)学習記録、ふりかえりシート記入 7)お知らせ(次回のテーマ)	加藤恵美	岡本千佳子、高林慶子、大石佳典
7	平成26年6月29日 14:00~16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	10人	中国(1人)、ベトナム(8人)、フィリピン(1人)	「苦手なこと」自分の苦手なことを話したり、他の人の話を聞いて、共感したり、励ましたりする。語彙を増やす。助詞などの正しい使い方を学ぶ。	1)あいさつ 自己紹介「名前」「出身国」「日本の好きな食べ物」 2)ゲーム「私は何？」 ひらがな単語カード使用 3)テーマ提示「苦手なこと」 4)グループ対話 5)グループ発表(グループ毎に全員発表) 6)ペア対話 3分×2回 7)ふりかえりシート、学習記録記入 8)お知らせ(次回のテーマ)	伊藤ゆかり	高林慶子
8	平成26年7月13日 14:00~16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	7人	ベトナム(6人)、フィリピン(1人)	「誕生日」誕生日の思い出を話し、お互いの理解を深める。星座や誕生日占いで、性格や人格の表現の仕方を学ぶ。	1)あいさつ 自己紹介「名前」「出身国」「好きな国」 2)ゲーム「あいさつじゃんけん」(ニーハオ、ナマステ、こんにちは) 3)テーマ提示①「誕生日の思い出」プレゼント、食べ物 4)グループ対話 5)発表 タンさんのサプライズパーティの思い出 6)テーマ提示②「星座・誕生日占いで」 7)グループ対話 8)発表(グループ毎に全員発表) 9)ペア対話 3分×2回 10)ふりかえりシート、学習記録記入 11)お知らせ(次回のテーマ)	鈴木ゆみ	伊藤ゆかり、岡本千佳子、加藤恵美、高林慶子、長谷川知子

9	平成26年7月20日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	8人	中国(1人)、ベトナム(6人)、フィリピン(1人)	「子どもの頃」 子どもの頃を思い出して、暮らして遊びについて話すことにより、お互いの理解を深める。語彙を増やす。助詞などの正しい使い方を学ぶ。	1)あいさつ 自己紹介「名前」「好きなもの」 2)ゲーム「お店の場所」グループの中でお互いに質問したり、説明したりしてシートの空欄を埋める 3)テーマ提示「子どもの頃」 4)グループ対話 5)ペア対話 3分×2回 6)グループ発表 7)ふりかえりシート、学習記録 8)お知らせ(次回のテーマ) 9)ステファニーさんの20歳のお誕生日をお祝い	伊藤ゆかり	加藤恵美
10	平成26年7月27日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	3人	中国(1人)、ベトナム(1人)、フィリピン(1人)	「行ってみたい所」 行きたい場所やその理由、また行き方などの情報交換しながら語彙を増やす。お互いに関心のあることを知ることで相互理解も深める。	1)あいさつ、自己紹介(名前、国、嫌いな食べ物) 2)ゲーム「ハバ抜き」 3)グループ分け 4)対話活動 ①テーマ提示「行ってみたい所(場所)」その理由、誰と行く、何をする、交通手段を提示。 ②グループ対話「行きたい場所・理由・誰と・何をする・交通手段」等 5)ペア対話 3分×2回 6)学習記録、ふりかえりシート記入 7)お知らせ(次回のテーマ、いわた夏祭り花火大会、文化体験講座)	加藤恵美(学習者が5人以下のため謝金対象外)	高林慶子
11	平成26年8月3日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	10人	中国(1人)、ベトナム(8人)、フィリピン(1人)	「色々な国の顔」 顔や見た目についての、日本語の表現を学ぶ。	1)あいさつ、自己紹介(名前、国、はまっていること) 2)ゲーム「あっちむいてホイ」 3)対話活動 ①提示「色々な国に行きました。アメリカでは韓国人と日本人の顔は似ているので、区別ができないと言われました。オーストラリア人やモロッコ人と日本人の顔は違います。」 ②グループ対話 ③グループ発表(グループ毎に全員が前に出て、代表が発表) ④ペア対話 4)ふりかえりシート、学習記録記入 5)インフォメーション(次回のテーマ)	岡本千佳子	伊藤ゆかり、高林慶子、長谷川知子
12	平成26年8月24日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	5人	ベトナム(4人)、フィリピン(1人)	「わたしのおすすめ」 皆に自分のお勧めのものを話す。周りの人は新しい情報を得て、必要な場合は生活に取り入れる。語彙を増やす。助詞などの正しい使い方を学ぶ。	1)あいさつ 自己紹介「名前」「夏休みの様子」 2)ゲーム「単語作り」グループに分かれ、ひらがなカードで単語を作る。その後、一人ずつひとつの単語を前のボードに掲示する。グループ対抗で時間内の掲示数を競う。 3)テーマ提示「わたしのおすすめ」 4)グループ対話 5)グループ発表 6)ペア対話 3分×2回 7)ふりかえりシート、学習記録 8)お知らせ(外国人のボランティア募集、次回のテーマ)	伊藤ゆかり(学習者が5人以下のため謝金対象外)	高林慶子、加藤恵美
13	平成26年8月31日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	4人	ベトナム(3人)、フィリピン(1人)	「仕事」 自分の仕事について説明するための語彙を知る。	1)あいさつ、自己紹介(名前、国、趣味) 2)ゲーム「インタビュー」ペアになって短い質問をする。 3)対話活動 ①提示「今は契約書を点検する仕事をしています。良いことは先輩に質問できること、大変なことは試験があることです。昔は喫茶店で働いていました。良かったことは料理の名前を覚えたこと、大変だったことはオーダーを間違えたことです。」 ②グループ対話 ③グループ発表(グループ毎に全員発表) 4)ふりかえりシート、学習記録記入 5)インフォメーション(次回のテーマ)	岡本千佳子(学習者が5人以下のため謝金対象外)	高林慶子、石川恵深、村岡ジョルジ
14	平成26年9月7日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	6人	ベトナム(6人)	「困ったこと」 困った状況を話し、解決方法を一緒に考える。状況や気持ちを共有し、を思いやる表現を学ぶ。	1)あいさつ、自己紹介(名前、国、最近嬉しかったこと) 2)ゲーム「名前コール」リズムに合わせて名前を言う 3)グループ分け 4)対話活動 ①テーマ提示「困ったこと」道に迷った、買い物忘れ、携帯の充電が切れた例を挙げた。 ②グループ対話 ③発表 5)ペア対話 3分×2回 6)学習記録、ふりかえりシート記入 7)お知らせ(次回のテーマ、レさんに贈る色紙作り)	加藤恵美	伊藤ゆかり、大石佳典、三浦寿子
15	平成26年9月14日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	3人	中国(1人)、ベトナム(2人)	「日本で驚いた事」 日本で驚いた事を話すことにより、母国と日本の違いを考え、それぞれの国の良いところを確認する。語彙を増やす。助詞などの正しい使い方を学ぶ。	1)あいさつ 自己紹介「名前」「出身国」「好きな秋の食べ物」 2)ゲーム「割り箸パズル」3種類 3)テーマ提示「日本で驚いた事」 4)グループ対話 5)ペア対話 3分×2回 6)ふりかえりシート、学習記録 7)お知らせ(次回のテーマ)	伊藤ゆかり(学習者が5人以下のため謝金対象外)	なし
16	平成26年9月21日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	5人	フィリピン(1人)、ベトナム(4人)	「尊敬する人、大好きな人」 尊敬する人や大好きな人を思い出して、元気になる。人の紹介を豊かに表現できるようにする。	1)Can-do statements 2)あいさつ 自己紹介「名前」「出身国」「昨日寝た時間」 3)ゲーム「ぼうずめくり」 4)テーマ提示「尊敬する人、大好きな人」 5)グループ対話 6)全員発表 7)ペア対話 3分×1回 8)ふりかえりシート、学習記録記入 9)お知らせ(10月～12月のカレンダー、9月27日 ふれあい広場(豊田)案内、次回のテーマ)	鈴木ゆみ(学習者が5人以下のため謝金対象外)	伊藤ゆかり、鈴木恵梨子

17	平成26年10月5日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	9人	フィリピン(1人)、ベトナム(8人)	「日本の文化を楽しもう！」 浴衣の着付けとお抹茶の体験をして、日本の文化を知る。 着付けやお茶の専門用語を学ぶ。	1)会場準備 2)あいさつ 自己紹介「名前」「出身国」「今日の朝食メニュー」 3)ゲーム「記憶力ゲーム」 4)テーマ提示「日本の文化を楽しもう！」 5)「茶道」とは・・・お茶道具の名まえ、お菓子とお抹茶をいただく時の作法の説明 6)お抹茶体験と法被着用 浴衣着付け体験 7)写真撮影 8)お抹茶体験 9)ふりかえりシート、学習記録記入 10)お知らせ(10月30日防災講座(豊田)案内) 11)会場片づけ	伊藤ゆかり	加藤恵美、高林慶子、鈴木美津子
18	平成26年10月12日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	3人	フィリピン(1人)、ベトナム(2人)	「好きな料理」自分の好きな料理を紹介すること、他人の好きな料理を知ること、新しい語彙や、学習者同士のコミュニケーションを増やす。	1)あいさつ、自己紹介(名前、出身国、教室までの移動手段) 2)ゲーム「しりとり」 3)対話活動 ①提示「炊き込みご飯」について紹介。材料、道具、手順を紹介しながら、新しい語彙を説明。 ②グループ対話(グループ内で発表) ③ペア対話 2分×2回 4)ふりかえりシート、学習記録記入	伊藤ゆかり、高林慶子(学習者が5人以下のため謝金対象外)	加藤恵美
19	平成26年10月19日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	6人	フィリピン(1人)、ベトナム(5人)	「音楽」音楽を聴く場面やその時の気持ちの表現、好きな音楽を他の人に紹介する言い方を学ぶ。好きなことをお互いに話し、親しくなるきっかけにする。	1)あいさつ、自己紹介(名前、国、昨日何をしましたか) 2)ゲーム「ぼうずめくり」 3)グループ分け 4)対話活動 ①テーマ提示「音楽」いつ音楽を聴きますか？音楽を聴くとどんな気持ちになりますか？好きな歌手、グループは誰ですか？ ②グループ対話 ③発表 5)ペア対話 2分×2回 6)学習記録、ふりかえりシート記入 7)お知らせ(次回のテーマ、パーティーの相談)	伊藤ゆかり、加藤恵美	高林慶子
20	平成26年10月26日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	6人	フィリピン(1人)、ベトナム(5人)	「いろいろな言い方」日常生活で実際にある場面を想定し、ストーリーを考える。場面ごとに適正な言い方を話し合う。寸劇を演じたり、見る事によりいろいろな言い方を覚える。	1)あいさつ 自己紹介「名前」「出身国」「昨日の朝食メニュー」 2)ゲーム「かるた」(担当:知子さん) 3)テーマ提示「いろいろな言い方」寸劇の題材(6つ)寸劇の例 4)グループ対話「病院で診てもらう時」「自分の事、家族の事を話す時」「仕事を休む時、早退する時」「レストランで注文する時」 5)寸劇発表 6)ペア対話 2分×2回 7)ふりかえりシート、学習記録 8)お知らせ(次回のテーマ) 9)お誕生パーティー・ゆみ壮行会	伊藤ゆかり	長谷川知子、高林慶子、鈴木恵梨子、石川恵深
21	平成26年11月2日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	5人	ベトナム(4人)、台湾(1人)	「この秋、冬に行ってみたい所」行楽の季節、行ってみたい所をお互いに話すことにより、新しい情報を得る。	1)あいさつ 自己紹介「名前」「出身国」「苦手なこと」 2)ゲーム「トランプ:ババ抜き」 3)テーマ提示「この秋、冬に行ってみたい所」 4)グループ対話 5)グループ発表 6)ペア対話 3分×3回 7)ふりかえりシート、学習記録 8)お知らせ(次回のテーマ)	伊藤ゆかり(学習者が5人以下のため謝金対象外)	石川恵深、根津敏之
22	平成26年11月9日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	4人	ベトナム(3人)、フィリピン(1人)	「料理パーティーの計画」グループで協力し計画を立てる。料理に関する語彙や言い方を学ぶ。	1)Can-do Statements 2)あいさつ、自己紹介(名前、国、行ってみたい国) 3)ゲーム「名前いもむし」 4)テーマ提示 5)グループ対話 計画シートにメニュー、材料(食材費)、使用器具、作り方を記入(フィリピン料理、ベトナム料理) 6)ふりかえりシート、学習記録記入 7)お知らせ(もちつき大会の準備会)	伊藤ゆかり、加藤恵美(学習者が5人以下のため謝金対象外)	高林慶子、石川恵深
23	平成26年11月16日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	7人	ベトナム(6人)、フィリピン(1人)	「理想の献立」普段食べるもの、見る食べ物の名前を知る。	1)Can-do Statements 2)あいさつ、自己紹介(名前、国、好きな食べ物) 3)ゲーム「動作記憶ゲーム」一人一人動作(例:ジャンプ)を追加し、記憶するゲーム 4)対話活動 ①提示「私のある一日の朝・昼・夕食を紹介します。朝は味噌汁・ご飯・ヨーグルトを食べました。昼食はご飯・卵焼き・焼き芋・小松菜の和え物・焼き魚でした。夕食は台湾ラーメンとエビチリでした。野菜が足りていません。」 ②グループ対話 朝・昼・晩の献立を模造紙に描いてもらう。 ③グループ発表(グループ毎全員発表) 5)ふりかえりシート、学習記録記入 6)インフォメーション(次回のテーマ)	伊藤ゆかり、岡本千佳子	なし
24	平成26年11月30日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	6人	ベトナム(5人)、フィリピン(1人)	「料理パーティーの計画」グループで協力し計画を立てる。料理に関する語彙や言い方を学ぶ。	1)あいさつ、自己紹介(名前、国、好きな歌手) 2)ゲーム「折り紙」(鶴を作る) 3)テーマ提示 4)グループ対話 計画シートにメニュー、材料(食材費)、使用器具、作り方を記入(フィリピン料理、ベトナム料理) 5)ペア対話 3分×2回 6)ふりかえりシート、学習記録記入 7)お知らせ(次回のテーマ、12月7日防災訓練(豊田)案内)	伊藤ゆかり、高林慶子	石川恵深

25	平成26年12月7日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	9人	ベトナム(8人)、フィリピン(1人)	「お正月」日本のお正月について知る。 送る相手のことを思いながら、実際に年賀状を作成する。 話の中や年賀状作成から新たな語彙、あいさつ文の使い方を知る。	1)あいさつ 自己紹介「名前」「出身国」「好きなスポーツ」 2)ゲーム「後出しじゃんけん」 3)テーマ提示「お正月」 日本のお正月の説明 大掃除、門松、しめ飾り、鏡餅、おせち料理、お雑煮、除夜の鐘、年越しそば、初詣、年賀状、お年玉 4)グループ対話「年賀状作成」 5)ふりかえりシート、学習記録記入 6)お知らせ(次のテーマ)	伊藤ゆかり	加藤恵美、高林慶子
26	平成26年12月14日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	6人	ベトナム(5人)、フィリピン(1人)	「冬休みの予定」自分の予定を他の人に話す、他の人の予定を聞く。	1)あいさつ、自己紹介(名前、国、今日の朝食) 2)ゲーム「お絵かき伝言ゲーム」 3)テーマ提示「冬休みの予定」 4)グループ対話 5)発表 6)ペア対話 7)ふりかえりシート、学習記録記入 8)お知らせ(次のテーマ)	伊藤ゆかり、高林慶子	加藤恵美、長谷川知子
27	平成26年12月21日 9:30～16:00	6.5時間	竜洋コミュニティセンター	9人	ベトナム(7人)、フィリピン(2人)	「料理パーティー」 「料理作りの計画」をもとに料理を作る。 買い出し、料理、食事、片付けを通して交流を深める。 それぞれ母国の料理を作り、紹介し合うことにより、知識や語彙を増やす。	1)集合 2)出席チェック、会費集金、買い物リスト確認、洗米・炊飯 3)買い出し 4)グループ分け、調理 ・フィリピン料理「シニガンスープ」「アドボ」「レチュフラン」 ・ベトナム料理「春巻」「炒飯」「豚肉と春雨」 ・ベトナム料理「BO KHU」 ・昼食用おにぎり 5)食事&交流	伊藤ゆかり(2時間分)	伊藤ゆかり(4.5時間分)、加藤恵美、高林慶子、鈴木ゆみ、石川恵深、鈴木恵梨子、仁科正佳、星野さと子
28	平成27年1月11日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	2人	ブラジル(2人)	「お正月休みの様子」 お正月休みの様子をみながら話し合う。 語彙を増やす。	1)あいさつ 自己紹介「名前」「出身国」「昨夜の夕食メニュー」 2)ゲーム「お絵描きゲーム」 3)テーマ提示「お正月休みの様子」 4)グループ対話 5)お知らせ(2月21日多文化もちつき交流会) 6)インターナショナルフォーラム展示用パネル作成の打ち合わせ	伊藤ゆかり(学習者が5人以下のため謝金対象外)	石川恵深、根津敏之
29	平成27年1月18日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	9人	ベトナム(4人)、フィリピン(5人)	「夢」 自分の夢を話すことにより、実現に向けての方向性を再確認する。 周りの人の夢を聞き、共感したり、激励したりして学習者同士のコミュニケーションを増やす。	1)居場所感アンケート 2)あいさつ 自己紹介「名前」「出身国」「好きなくだもの」 3)ゲーム「ベトナム語、タガログ語であいさつしよう」 4)テーマ提示「夢」 5)グループ対話 6)発表(全員) 7)・インターナショナルフォーラム展示用パネル作成 ・ひらがなの練習 ロベリンさん ・カタカナの練習 アレクソンさん、エルビンさん、ズエロさん 8)お知らせ「2月21日 多文化もちつき交流会」	伊藤ゆかり	石川恵深、根津敏之、小山梨沙
30	平成27年1月25日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	1人	ベトナム(1人)	「自己紹介」 自己紹介ボードを作り、それをもとに発表する。自分自身や家族のこと、趣味などを説明する表現や語彙を増やす。	1)居場所感アンケート 2)あいさつ、自己紹介(名前、国) 3)ゲーム「坊主めくり」 4)テーマ提示「自己紹介」 5)グループ対話 6)ふりかえりシート、学習記録記入 7)お知らせ「多文化もちつき交流会」「いわたインターナショナルフォーラム」	加藤恵美(学習者が5人以下のため謝金対象外)	根津敏之
31	平成27年2月1日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	3人	ブラジル(1人)、ベトナム(2人)	「怖いこと」 自分の怖いことを考え、皆の前で話す。 怖いことの中に自然災害が含まれていた場合、防災、減災について皆で話ができるとうい。 周りの人の話を聞き、語彙を増やす。	1)あいさつ 自己紹介「名前」「出身国」「今日の朝食メニュー」 2)ゲーム トランプババ抜き 3)テーマ提示「怖いこと」 4)グループ対話 5)ペア対話 3分×3回 6)ふりかえりシート、学習記録記入 7)2月3日節分の豆まきについて、年賀状お年玉当選番号について 8)お知らせ「いわたインターナショナルフォーラム」 9)インターナショナルフォーラム展示用パネル作成	伊藤ゆかり(学習者が5人以下のため謝金対象外)	石川恵深、根津敏之、加藤恵美
32	平成27年2月14日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	3人	フィリピン(1人)、ブラジル(1人)、アメリカ(1人)	「趣味」 自分の趣味を皆に話す。 周りの人の趣味を聞き、共感したり、質問したりして学習者同士のコミュニケーションや語彙を増やす。	1)あいさつ 自己紹介「名前」「出身国」「好きなスポーツ」 2)ゲーム かるた 3)テーマ提示「趣味」 4)グループ対話 5)発表 6)ペア対話 3分×3回 7)ふりかえりシート、学習記録記入 8)お知らせ(次のテーマ)	伊藤ゆかり(学習者が5人以下のため謝金対象外)	石川恵深、根津敏之、加藤厚美
33	平成27年2月22日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	3人	フィリピン(1人)、ベトナム(1人)、アメリカ(1人)	「困ったこと」 自分の経験した困ったことについて話す。 予防方法や解決方法を考える。	1)あいさつ 自己紹介「名前」「出身国」「好きな食べ物」 2)ゲーム「後出しじゃんけん」 3)テーマ提示「困ったこと」 4)グループ対話 5)発表 6)ペア対話 3分×3回 7)ふりかえりシート、学習記録記入 8)お知らせ(次のテーマ)	伊藤ゆかり、石川恵深(学習者が5人以下のため謝金対象外)	根津敏之、加藤恵美、小山梨沙
34	平成27年3月1日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	4人	フィリピン(1人)、ベトナム(1人)、アメリカ(1人)、台湾(1人)	「私ってこんな人」 自分自身のことを話す表現や語彙を増やす。	1)あいさつ、自己紹介「名前」「出身国」「今日の昼ごはん」 2)ゲーム「大嵐」 3)テーマ提示「私ってこんな人」 4)グループ対話 5)発表 6)ペア対話 3分×2回 7)ふりかえりシート、学習記録記入 8)お知らせ(次のテーマ)	伊藤ゆかり、加藤恵美(学習者が5人以下のため謝金対象外)	石川恵深

35	平成27年3月8日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	2人	フィリピン(1人)、アメリカ(1人)	「防災」 3月11日の家庭 防災の日を前に防 災について考え、 災害に備える。	1)ゲーム「オセロ」 2)あいさつ 自己紹介「名前」「出身国」「宝くじで百万円が当たったら」 3)テーマ提示「防災」 4)グループ対話 5)ペア対話 3分×2回 6)ふりかえりシート、学習記録記入 7)お知らせ(次回のテーマ)	伊藤ゆかり(学習 者が5人以下の ため謝金対象外)	石川恵深
36	平成27年3月15日 14:00～16:00	2時間	竜洋コミュニティセンター	7人	フィリピン(1人)、ベトナム(5人)、アメリカ(1人)	「挑戦したいこと」 目標を明確にする ことで、日本語学 習に対するモチ ベーションを高め る。	1)あいさつ 自己紹介「名前」「出身国」「好きな動物」 2)ゲーム「単語(食べ物)いもむし」 3)テーマ提示「挑戦したいこと」 4)グループ対話 5)発表 6)ペア対話 3分×3回 7)ふりかえりシート、学習記録記入 8)お知らせ(次回テーマ、4月～6月教室チラシ配布)	伊藤ゆかり、石 川恵深	加藤恵美、岡本千佳子、加藤厚美、山田典嗣

【ワークピア教室】

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成26年4月6日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	15人	ブラジル(4人)、中国(1人)、インドネシア(1人)、フィリピン(5人)、ベトナム(2人)、バングラディシュ(2人)	「しゅみ」 趣味や好きなことを紹介し合うことで、互いを知り、認め合う。	1)あいさつ 2)ゲーム「輪ゴムリレー」 3)グループ分け 4)テーマ提示「趣味」 5)グループ対話 ワークシート作成(付箋を貼る) 6)発表 7)ペアトーク(3分×2回) 8)ふりかえり(全員で) 9)ふりかえりシート・学習記録の記入	大村新一郎、澤田和歌子、永山鮎子、茂木昭次、海山綾子	大石佳典、美濃部孝一、足立進一郎、加藤厚美、芦澤駿
2	平成26年4月13日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	11人	ブラジル(2人)、中国(1人)、インドネシア(1人)、フィリピン(4人)、ベトナム(1人)、バングラディシュ(2人)	「スポーツ」 身近なスポーツをテーマにして外国人が自発的に話すことを期待する。また自国の紹介をし合うことで、互いを知り、認め合う。	1)「ラジオ体操」の紹介と実施 2)自己紹介 3)ゲーム「リーダー探し」 4)グループ分け 5)テーマ提示「スポーツ」 6)グループ対話 ワークシート作成(付箋を貼る) 7)発表 8)グループトーク(テーマなし) 9)ふりかえりシート・学習記録・can-do statementsの記入 10)次回の屋外交流の周知、参加の可否確認	伊藤真智子、大石佳典、大村新一郎、永山鮎子、茂木昭次	内藤金夫、美濃部孝一、内山浩江、澤田和歌子、芦澤駿、青島純江、河合英雄
3	平成26年5月11日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	23人	ブラジル(1人)、インドネシア(11人)、フィリピン(9人)、ベトナム(1人)、バングラディシュ(1人)	「自己紹介」 互いを知り合う。また、新しい「場」に参加したり、初対面の人と話すときに役立つ表現を学ぶ。	1)「母の日」の紹介、自己紹介 2)ゲーム「大嵐」(大石) 3)グループ分け 4)対話活動1「初対面のあいさつを教え合おう」 お互いの国での初対面の挨拶を教え合い、あいさつカードを作成。 ・他の国の言葉で、あいさつする。 5)対話活動2「自己紹介をしよう」自己紹介ポスターを使って(名前、呼び方、出身、好きなもの) ・提示 ・グループで自己紹介ポスターを作成 ・グループを変えて、対話 ・発表(1名) 6)ふりかえりシート・学習記録の記入	伊藤真智子、大村新一郎、永山鮎子、茂木昭次、海山綾子	内藤金夫、大石佳典、青島純江、兼子桂司、芦澤駿、内山浩江、足立進一郎、加藤厚美、加藤恵美、山中花乃、アリエル(通訳)、アフマド(通訳)、キリョト(通訳)
4	平成26年5月18日 12:30~14:30	2時間	磐田市文化振興センター	7人	中国(1人)、インドネシア(1人)、フィリピン(5人)	「国際交流協会会員交流会に参加しよう!」 教室で覚えた初対面の挨拶、自己紹介を実践する。また、磐田に住む日本人、外国人と知り合い、交友関係を広げる。	国際交流協会の会員交流会に参加。 1)昼食持ち寄りパーティー 昼食を食べながらおしゃべり。自己紹介。 2)合唱に飛び入り参加。 3)全体でゲーム(じゃんけん列車)	永山鮎子(補助者謝金で支払)	大村新一郎、茂木昭次、大石佳典、加藤厚美、青島純江、足立進一郎、アリエル(通訳)、アフマド(通訳)
5	平成26年5月25日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	13人	中国(1人)、インドネシア(1人)、フィリピン(9人)、バングラディシュ(2人)	「茶道体験」 和室でのルールや立ち居振る舞いを知ってもらい、日本文化に親しんでもらう。	1)「茶箱」の紹介 2)お湯を沸かしたり、道具を準備 3)丸くなって座り練習 お辞儀の仕方、座り方、立ち方、襖の開け方、閉め方、部屋へはじって入る、歩き方、お茶の飲み方、お運びの仕方など 4)デモンストレーション 略盆点前、お運び、お客役 5)体験 6)ふりかえりシートの記入	大村新一郎、加藤厚美、永山鮎子、海山綾子	大石佳典、澤田和歌子、岡本寿巳令、山中花乃、兼子桂司、足立進一郎、加藤恵美、アリエル(通訳)
6	平成26年6月1日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	15人	インドネシア(3人)、フィリピン(8人)、バングラディシュ(1人)、ベトナム(3人)	「わたしのかぞく」 家族を紹介し合う。また、理想(妄想)の家族について話し合うことで、互いの考え方を知り、認め合う。	1)「あ」のつくもののゲーム、あいさつ 2)ゲーム「足ジャンケン」 3)グループ分け 4)テーマ提示「わたしのかぞく」 5)グループ対話 ワークシート作成(付箋を貼る) 6)発表 7)全員でふりかえり 8)受講者個票・ふりかえりシート・学習記録の記入	伊藤真智子、大村新一郎、澤田和歌子、永山鮎子、茂木昭次	大石佳典、内藤金夫、加藤厚美、山中花乃、足立進一郎、美濃部孝一、青島純江
7	平成26年6月8日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	24人	ブラジル(3人)、インドネシア(11人)、フィリピン(6人)、バングラディシュ(1人)、ベトナム(3人)	「和食」 和食の作法や料理を知り、日本に対する理解を深める。	1)日本の夏の食べ物紹介 2)自己紹介(名前のみ) 3)ゲーム「フルーツバスケット」 4)グループ分け 5)テーマの提示 ・和食の作法について、実物(食器、箸など)を使いながら説明。全員に箸と箸置きを使ってもらい、箸の持ち方、上げ下げの仕方を体験。マナー違反を実演しながら説明。 ・グループ対話の内容を提示。 6)グループ対話 ①好きな料理②嫌いな料理③食べたい料理④作ってみたい料理 7)グループ毎に発表。 8)ふりかえりシート、学習記録記入。 9)グループ内で今日の感想を発表	伊藤真智子、大村新一郎、加藤厚美、永山鮎子、茂木昭次、海山綾子	澤田和歌子、兼子桂司、足立進一郎、内藤金夫、美濃部孝一、大石佳典
8	平成26年6月15日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	16人	ブラジル(1人)、インドネシア(4人)、フィリピン(7人)、バングラディシュ(2人)、ベトナム(2人)	「私の出身地」 新しいメンバーが自己紹介の幅を広げて自己表現に自信をもつ。	1)自己紹介(名前のみ) 2)グループ分け 3)テーマ提示「私の出身地」 4)グループ対話 5)振り返りシート・学習記録記入 6)ディノさんを囲んで懇親会・送別会	大石佳典、大村新一郎、茂木昭次、海山綾子	澤田和歌子、兼子桂司、足立進一郎、内藤金夫、美濃部孝一、加藤厚美、青島純江、山中花乃
9	平成26年6月29日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	25人	ブラジル(4人)、インドネシア(1人)、フィリピン(10人)、ベトナム(6人)、カンボジア(4人)	「買い物」 買い物について説明したり、情報交換をする。また、困った時の対処の仕方を教え合う。	1)「身につけるもの」人形を使って着脱の表現。 2)自己紹介(名前、国、好きな食べ物) 3)グループ分け 4)提示「①どこで食べ物を買いますか?②レシート③困ったこと」 5)グループ対話 6)発表 7)ペア対話(3分×3回) 8)ふりかえりシート・学習記録記入 9)ディノさんのあいさつ、イエンさんから花束贈呈	伊藤真智子、大村新一郎、永山鮎子、茂木昭次	澤田和歌子、大石佳典、加藤厚美、美濃部孝一、足立進一郎、青島純江、兼子桂司、山中花乃

10	平成26年7月6日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	22人	ブラジル(2人)、フィリピン(8人)、ベトナム(5人)、バングラディシュ(2人)、カンボジア(4人)、パラグアイ(1人)	「旅行」相手に分りやすく話す。	1)ゲーム「しりとり」 2)自己紹介(名前、国) 3)グループ分け 4)提示「私は①いつ②どこにゆきたい③だれとゆきたい④何をしたい」 5)グループ対話 6)発表(外国人全員) 7)ふりかえりシート・学習記録記入 8)お知らせ(次回のテーマ)	伊藤真智子、大石佳典、大村新一郎、永山鮎子、茂木昭次、海山綾子	美濃部孝一、足立進一郎、青島純江、兼子桂司、内藤金夫、高林慶子
11	平成26年7月13日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	13人	ブラジル(2人)、中国(1人)、フィリピン(4人)、ベトナム(3人)、バングラディシュ(2人)、パラグアイ(1人)	「スポーツ」スポーツの経験や、スポーツ事情について話すことで互いを知り、交流を深める。情報を交換する。	1)「お盆」について紹介 2)あいさつ、自己紹介 3)ゲーム「しりとり」 4)グループ分け 5)テーマの提示「スポーツ」どんなスポーツをしますか。しましたか。見ますか。変わったスポーツや、伝統的なスポーツがあったら教えてください。 6)グループ対話① 7)発表(時間があつたので、日本人も全員) 8)グループ会話②メンバーを半数入れ替えてフリートーク 9)ふりかえりシート・学習記録の記入	伊藤真智子、大村新一郎、永山鮎子、茂木昭次、海山綾子	澤田和歌子、大石佳典、内藤金夫、足立進一郎、山中花乃、牧洋充
12	平成26年7月20日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	18人	ブラジル(1人)、中国(1人)、インドネシア(2人)、フィリピン(7人)、ベトナム(4人)、カンボジア(3人)	「朝ごはん、昼ごはん、晩ごはん」食事について話し合い、互いのことを知り、交流を深める。情報を交換する。	1)「夏の祝日、イベント」紹介 2)あいさつ、自己紹介 3)ゲーム「大嵐」 4)グループ分け 5)テーマの提示「朝ごはん、昼ごはん、晩ごはん」朝、何を食べますか？ 昼ごはんはどこで何を食べますか？ 昨日の晩ごはんは何でしたか？(提示は写真を使用、参加者にはイラストを書くよう指示) 6)グループ対話 7)発表 8)ふりかえりシート・学習記録の記入	大村新一郎、永山鮎子、茂木昭次、海山綾子	大石佳典、美濃部孝一、足立進一郎、青島純江、内藤金夫、兼子桂司、アリエル(通訳)、李光福
13	平成26年8月17日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	15人	インドネシア(2人)、フィリピン(8人)、ベトナム(3人)、バングラディシュ(2人)	「風邪をひいたらどうしますか？」病気をした時の対処方法を確認する。	1)「日本語って面白い?助数詞」 2)自己紹介(名前のみ) 3)ゲーム「あっちむいてほい」 4)グループ分け 5)テーマ提示「風邪をひいたらどうしますか？」(会社を休むとき) ①誰に連絡するか？②何をするか？③症状が言えるか？④薬を買うことができるか？ 緊急連絡の方法:119へ電話をすること。 6)グループ対話 7)発表(外国人全員) 8)ペア対話(3回) 9)ふりかえりシート・学習記録記入 10)お知らせ(次回のテーマ)	伊藤真智子、大石佳典、大村新一郎、永山鮎子、茂木昭次、海山綾子	澤田和歌子、加藤厚美、美濃部孝一、青島純江、内藤金夫、牧洋充、仁科正佳
14	平成26年8月24日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	23人	ブラジル(1人)、中国(2人)、インドネシア(3人)、フィリピン(10人)、ベトナム(5人)、バングラディシュ(2人)	「困ったこと」困惑した場面を共有し、コミュニケーションに役立てる。また学習者の体験を今後のテーマの参考にする。	1)自己紹介 2)ゲーム「フルーツバスケット」 3)グループ分け 4)テーマ提示にまつたこと 5)グループ対話ワークシート作成(付箋を貼る) 6)発表 7)ペアトーク(3分×2回) 8)ふりかえりシート・学習記録の記入	伊藤真智子、大村新一郎、澤田和歌子、永山鮎子、茂木昭次、海山綾子	内藤金夫、大石佳典、兼子桂司、加藤厚美、美濃部孝一、青島純江、牧洋充、山中花乃、仁科正佳、石川恵深、李光福
15	平成26年8月31日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	26人	ブラジル(2人)、ペルー(2人)、中国(6人)、インドネシア(1人)、フィリピン(10人)、ベトナム(3人)、バングラディシュ(2人)	「自転車の使い方」目的:会話から日本の交通ルールがどこまで理解できているのか確認する。	1)「見付裸祭り」の紹介 2)自己紹介 3)ゲーム「ジェスチャー伝言ゲーム」 4)グループ分け 5)グループ対話 6)発表(外国人全員) 7)ふりかえりシート・学習記録記入 8)送別会の打ち合わせ	大石佳典、大村新一郎、永山鮎子、茂木昭次、海山綾子	足立進一郎、内藤金夫、兼子桂司、澤田和歌子、加藤厚美、美濃部孝一、青島純江、仁科正佳、三浦寿子
16	平成26年9月14日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	24人	中国(5人)、インドネシア(3人)、フィリピン(10人)、ベトナム(4人)、バングラディシュ(2人)	「楽しかったこと、嬉しかったこと」日本に来て、どんな事があったのか話し合いをしつつ、日本語での会話のスキルを身に付けてもらう。	1)、自己紹介。 2)グループ分け 3)テーマの提示「楽しかったこと、嬉しかったこと」 4)グループで対話。 5)グループ内で発表 6)ふりかえりシート・学習記録の記入 7)お別れ会 ☆学習者が司会を担当	伊藤真智子、大村新一郎、加藤厚美、永山鮎子、海山綾子	茂木昭次、大石佳典、美濃部孝一、足立進一郎、青島純江、内藤金夫、兼子桂司、アリエル(通訳)、牧洋充、仁科正佳、李華夏(中国)
17	平成26年9月21日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	20人	ブラジル(2人)、中国(3人)、インドネシア(5人)、フィリピン(4人)、ベトナム(4人)、バングラディシュ(2人)	「電話」だれにどんなときに電話をするか話し合い、お互いを知る。どういときに電話を使うのか情報交換をする。美容院、飲食店等の予約の仕方を知る。	1)「秋の花」紹介 2)11月の「スポーツ」の告知と、準備メンバーの募集 3)自己紹介、ゲーム「フルーツバスケット」 4)グループ分け 5)対話活動1「どんなときに電話をしますか？」 ・提示 誰に、どういう目的で電話をするか。 ・グループ対話 ・グループ発表 6)対話活動2「予約電話をシュミレーションしてみよう」 ・グループで予約電話の会話を考える。 レストラン、居酒屋、病院、美容院の予約 ・発表(グループごとに電話をかける人と、受ける人を1人ずつ決め、模擬演技) 7)ふりかえりシート、学習記録、Can Do statementsの記入	大村新一郎、永山鮎子、茂木昭次、海山綾子	大石佳典、加藤厚美、美濃部孝一、足立進一郎、青島純江、内藤金夫、李華夏(中国)、鈴木英里、山田典嗣

18	平成26年9月28日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	16人	中国(6人)、インドネシア(4人)、フィリピン(3人)、ベトナム(1人)、バンングラディシュ(2人)	「10/26に何をしますか？」 クラスで教室外に出かけるため、行き先を決める。 磐田市内の観光・施設情報を得る。 行きたい場所、何をするか、行き方、所要時間など相手に伝えられるようになる。	1) スポーツイベント準備ミーティング ・イベント名「国際スポーツパーティー」 ・種目 綱引き、ドッジボール、スプーン競争、順送球 2) クイズ: 応答の言葉 3) 自己紹介、ゲーム「フルーツバスケット」 4) グループ分け 5) 「10/26に何をしますか？」 ・提示 (図書館・ふれあい広場 場所・何ができるか・行き方・所要時間) ・グループ対話 ・グループ発表 ・投票 ・ワークシートに記入、出欠の確認 6) ふりかえりシート、学習記録の記入	伊藤真智子、大村新一郎、永山鮎子、茂木昭次、海山綾子	澤田和歌子、大石佳典、加藤厚美、内藤金夫、内山浩江、李光福(中国)、李華夏(中国)、名倉春佳(見学)
19	平成26年10月12日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	22人	ブラジル(2人)、中国(3人)、インドネシア(4人)、フィリピン(3人)、ベトナム(7人)、バンングラディシュ(2人)、アメリカ(1人)	「日本で行きたいところ、やりたいこと」 いつ？だれ？なにを？どこで？などが伝えられるようになる。	1) 「縁起物」の紹介 2) ゲーム「しりとり」 3) グループ分け 4) 対話活動「日本で行きたいところ、やりたいこと。」 ・提示 ・グループ対話 ・グループ発表 5) ふりかえりシート、学習記録の記入	伊藤真智子、大村新一郎、美濃部孝一、茂木昭次、海山綾子	澤田和歌子、大石佳典、加藤厚美、内藤金夫、仁科正佳、牧洋充、足立進一郎、鈴木英理、李光福(中国)、張晶(見学、中国)
20	平成26年10月19日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	22人	ブラジル(3人)、中国(3人)、インドネシア(4人)、フィリピン(6人)、ベトナム(3人)、バンングラディシュ(2人)、アメリカ(1人)	「防災」 災害によって起こる被害をイメージしてもらい、災害に対してどのような備えが必要。災害が起こった場合、どのような行動をとる必要があるのか。日本人からの情報を参考に、共に考えてもらい、災害に対する心構えを持つ。情報交換しつつ、新しい言葉を覚える。自分の身を守る方法を考えてもらう。	1) スポーツイベントミーティング ・スコア表作成 ・事前に予約した綱とコーンの報告 ・グループ分けをどうするか話し合う ・チーム名をチーム毎に決めてもらうことにした。 ・教室の最後にリーダー4人を決めた。 2) 「日本の祝日」について解説 3) ゲーム「挨拶ジャンケン」 4) グループ分け 5) テーマの提示「防災」 ①台風が来る前に何をしましたか？ ②地震に備えてしていることはありますか？ ③今地震が来たらどうしますか？ 6) グループ対話 7) グループ発表 8) 振り返りシート・学習記録 記入 9) グループ内で今日の振り返りを発表	大村新一郎、加藤厚美、永山鮎子、茂木昭次、海山綾子	内藤金夫、大石佳典、兼子桂司、美濃部孝一、足立進一郎、澤田和歌子、山田典嗣、李華夏(中国)、李光福(中国)
21	平成26年10月26日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田 磐田市総合健康福祉会館「プラザ」	25人	ブラジル(1人)、中国(5人)、インドネシア(3人)、フィリピン(5人)、ベトナム(8人)、バンングラディシュ(1人)、アメリカ(1人)、アルゼンチン(1人)	「ふれあい広場へ出かけよう！」 9/28のクラスで決めた、教室外活動を実施。 様々な体験を通して、多くの人とコミュニケーションをとる。	1) 集合、歩いてプラザへ移動。 2) グループに分かれて、ふれあい広場を楽しむ。 ワークシートを配布。 総合受付で、地図付きプログラム、スタンブラリーカードをもらいスタート。 ①起震車、AED、手話、筆談、市内観光クイズ、ロープワーク等の体験 ②バザー、売店での買い物 ③ステージの見物 等 3) 集合、ワークシートの回収、感想を話す。解散。	大村新一郎、永山鮎子、茂木昭次	澤田和歌子、大石佳典、加藤厚美、美濃部孝一、足立進一郎、戸沢駿、仁科正佳、三浦寿子、李華夏(中国)、鈴木英里、山田典嗣、前田年昭(見学)
22	平成26年11月9日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	21人	ブラジル(3人)、中国(5人)、フィリピン(5人)、ベトナム(4人)、バンングラディシュ(2人)、アメリカ(1人)、アルゼンチン(1人)	「病院での会話」 病気の症状を医師に分かりやすく説明できるようにする。	1) スポーツイベントミーティング ・タイムスケジュールの検討 ・役割分担を決める 2) ゲーム「ことば作り」 3) 自己紹介 4) グループ分け 5) テーマの提示「病院での会話」 ①あなた又はあなたの家族が掛かった事のある病気の病名を付箋紙に記入してください。 ②掛かった病気の症状を医師役に話してください。補助者：医師役、学習者：患者役 6) グループ対話 7) グループ発表 寸劇 8) 振り返りシート・学習記録 記入 9) ペア対話 10) お知らせ(スポーツイベント)	伊藤真智子、大石佳典、永山鮎子、茂木昭次、海山綾子	美濃部孝一、足立進一郎、澤田和歌子、加藤厚美、李華夏、李光福、仁科正佳、三浦寿子、萩田利雄、前田年昭、神谷賢
23	平成26年11月16日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	20人	ブラジル(3人)、中国(3人)、インドネシア(3人)、フィリピン(3人)、ベトナム(5人)、バンングラディシュ(2人)、アメリカ(1人)	「冬の食べ物」 日本の冬の食べ物を紹介 クリスマス、大晦日、正月の食べ物について、国による違いを話し合い、お互いに情報交換をする。作り方を教え合うことによって日本語力を高めてもらう。	1) スポーツイベント準備ミーティング ・各競技の進め方を話し合い決定(細かい時間割、競技方法など) ・ドッジボールのルールは外国人には理解しにくいことが分かり、中国人メンバーと新ルールを作った。 ・追加の買い物(パンダナ)を大石さんに依頼。 ・駐車場の確認 ・体育場の使い方を改めて確認。 ・体育館から借りる物を追加(スコアボード、ホワイトボード) 2) 「師」と「士」の使い分け紹介 3) 自己紹介、ゲーム「フルーツバスケット」 4) グループ分け 5) テーマ提示「冬の食べ物」 6) グループ対話 7) グループ発表 8) ふりかえりシート、学習記録の記入 9) グループ毎にスポーツイベント出欠確認	伊藤真智子、大村新一郎、加藤厚美、永山鮎子、茂木昭次、海山綾子	李光福(中国)、青島純江、仁科正佳、兼子桂司、大石佳典、李華夏(中国)、萩田利雄、山田典嗣、足立進一郎、内藤金夫

24	平成26年11月23日 14:00～16:30	2.5時間	磐田市総合体育館	16人	ブラジル(2人)、中国(4人)、フィリピン(2人)、ベトナム(7人)、バングラディシュ(1人)	「国際スポーツパーティー」スポーツを通して交流を深める。準備・運営から参加者(日本人・外国人)が関わり、一緒に作り上げる。	1)会場準備、案内 ・受付(学習者) 2)開会式 ・あいさつ ・審判、カメラマンの紹介 ・競技、点数の説明 ・チーム紹介(チームリーダー:学習者) 赤「紅」、黄「カレー」、緑「ボニトス」、白「白雪姫」 3)競技 ・順送球 ・スプーンリレー 休憩 ・綱引き(チーム対抗、日本人対外国人) ・ドッジボール(チーム対抗、希望者、全員) 4)片付け ・モップかけ等 5)表彰式 ・順位発表、メダルの授与 1位「紅」2位「カレー」3位「ボニトス」「白雪姫」	永山鮎子(補助者謝金で支払)	伊藤真智子、大石佳典、大村新一郎、加藤厚美、澤田和歌子、美濃部孝一、茂木昭次、山田典嗣、山田恵土、萩田利雄、兼子桂司、内藤金夫、石川恵深、仁科正佳、牧洋充、足立進一郎、鈴木英里、茂木真佐代、鈴木菜穂子、大橋武一、大橋成良
25	平成26年12月7日 14:30～16:30	2時間	ワークピア磐田	11人	ブラジル(1人)、中国(2人)、フィリピン(5人)、ベトナム(2人)、バングラディシュ(1人)	「寒いときのすごしかた」寒い冬を健康に過ごす為のアイデアやヒントを情報交換する。また「心が寒いとき」の処方箋を共有し、気持ちが温かくなるクラスに。	1)「国際スポーツパーティーのライドショー」あの感動を再び！ 2)ゲーム「足で輪っかりレー」 3)自己紹介 4)グループ分け 5)テーマの提示「寒いときのすごしかた」 6)グループ対話 7)グループ発表 8)ベアトーク(3分×3回) 9)居場所感アンケート記入 10)振り返りシート・学習記録 記入 11)全員で振り返り 12)使い捨てカイロ争奪じゃんけん大会	伊藤真智子、大村新一郎、澤田和歌子、永山鮎子、茂木昭次、海山綾子	内藤金夫、大石佳典、兼子桂司、足立進一郎、美濃部孝一、加藤厚美、李華夏、三浦寿子、萩田利雄、鈴木英理
26	平成26年12月14日 14:30～16:30	2時間	ワークピア磐田	17人	ブラジル(2人)、中国(2人)、インドネシア(1人)、フィリピン(7人)、ベトナム(3人)、バングラディシュ(1人)、アメリカ(1人)	「年賀状を書こう！」日本の文化、年賀状を紹介し、相手の事を思いながら書く楽しみを知ってもらおう。細筆で書く体験もしてもらおう。	1)「日本の年末年始」の紹介 2)自己紹介 3)ゲーム「指キャッチ」 4)テーマ提示 日本の文化としての年賀状について説明。宛名の書き方、年賀状の書き方について、何種類か細筆で書いて用意したサンプルを見せながら説明。 5)年賀状作成 向かい合った人に送る。広告の裏で練習ーはがきサイズのコピー用紙で下書きー細筆で年賀状に書く 6)発表 その場で自分の書いた葉書を皆に見てもらいながら読み上げ、最後に相手に手渡し交換。 7)振り返りシート、学習記録 記入 8)居場所感アンケート記入 9)グループ内でのフリートーク	伊藤真智子、大村新一郎、加藤厚美、永山鮎子、茂木昭次	仁科正佳、大石佳典、鈴木英理、美濃部孝一、内藤金夫、青島純江
27	平成26年12月21日 14:30～16:30	2時間	ワークピア磐田	9人	ブラジル(1人)、中国(2人)、フィリピン(1人)、ベトナム(3人)、バングラディシュ(2人)	「いろはかるた」日本の伝統的なお正月の遊びである「かるた」について知り、体験する	1)「賀詞、年賀状」の紹介 2)自己紹介 3)ゲーム「しりとり」 4)テーマ提示「いろはかるた」日本のお正月の遊びである「かるた」の紹介、実行 5)「いろはかるた」体験 6)学習者による各国の、諺・言葉紹介 7)振り返りシート、学習記録記入 8)お知らせ(次の連絡・他)	伊藤真智子、大村新一郎、永山鮎子、仁科正佳、茂木昭次、海山綾子	澤田和歌子、加藤厚美、大石佳典、内藤金夫、青島純江、兼子桂司、山田典嗣、牧洋充、内山浩江、李光福(中国)、李華夏(中国)
28	平成27年1月11日 14:30～16:30	2時間	ワークピア磐田	10人	中国(2人)、フィリピン(4人)、ベトナム(2人)、バングラディシュ(1人)、アメリカ(1人)	「冬休みに何をしましたか？」日本での余暇の過ごし方・楽しみ方を、聞いたり話したりする。また母国の年末年始の様子を発表し合いを知る。	1)「なぜなぞ」 2)自己紹介 3)ゲーム「ふくわらい」 4)テーマ提示「冬休みに何をしましたか？」 5)グループ対話 6)発表 7)ふりかえりシート、学習記録記入 8)国際ナショナルフォーラムのお知らせ パネル作成の説明、準備物について	伊藤真智子、大村新一郎、澤田和歌子、永山鮎子、茂木昭次、海山綾子	加藤厚美、青島純江、仁科正佳、大石佳典、美濃部孝一、内藤金夫、萩田利雄、牧洋充
29	平成27年1月18日 14:30～16:30	2時間	ワークピア磐田	10人	中国(1人)、フィリピン(2人)、ベトナム(5人)、バングラディシュ(1人)、アメリカ(1人)	「わたしの出身地」国紹介のパネル作り」自分の出身地を紹介することで、互いの理解を深める。紹介の仕方を学ぶ。また、自国の紹介パネルを作り、情報発信をする。(いわた国際ナショナルフォーラム2015に出演予定)	1)2/1「料理会」のお知らせ 2)「盾」紹介 3)自己紹介 4)ゲーム「あっちむいてほい」 5)グループ分け 6)テーマ提示「わたしの出身地」場所、行き方、有名なもの(空港、企業、城、水族館、食べ物) 7)グループ対話 8)発表 9)国紹介のパネル作り(ベトナム、フィリピン) 10)学習記録記入	大村新一郎、永山鮎子、茂木昭次、海山綾子	大石佳典、加藤厚美、美濃部孝一、内藤金夫、内山浩江、仁科正佳、三浦寿子、萩田利雄

30	平成27年1月25日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	12人	ブラジル(1人)、中国(2人)、インドネシア(3人)、フィリピン(1人)、ベトナム(2人)、バングラディシュ(2人)、アメリカ(1人)	「2月1日に作るもの」 外国人に自国の料理を教えてもらい、その作り方、材料の名前と分量、使用器具の名前などを日本語で説明できるようにリードし、来週スムーズに料理を作れるように計画を立てる。	1)「カタカナ語」 2)来週の出欠確認 3)自己紹介 4)ゲーム「フルーツバスケット」 5)グループ分け 6)テーマ提示 来週の料理パーティーに向けて、計画し、作り方をしっかりと覚えてスムーズに来週行える様に依頼。ワークシートへの記入例を説明、材料の切り方と名前を紹介。 7)グループ対話 グループ毎にメニューを決め、作り方、材料、使う器具を話し合い、書き出す。 ワークシートにも1人ずつ記入してもらった。 手順、役割分担を決める。 8)グループ毎に発表 9)会場、持ち物を伝える 10)ふりかえりシート、学習記録記入	伊藤眞智子、大村新一郎、加藤厚美、永山鮎子、茂木昭次、海山綾子	大石佳典、美濃部孝一、青島純江、内藤金夫、兼子桂司、鈴木英里、山田典嗣、萩田利雄、王維鑫(中国)
31	平成27年2月1日 14:30~16:30	2時間	磐田市文化振興センター	17人	ブラジル(4人)、中国(1人)、インドネシア(3人)、フィリピン(2人)、ベトナム(3人)、バングラディシュ(2人)、アメリカ(2人)	「料理交流会」 国の区別無くお互いに協力し合い、料理を教え、教わりながら作り、食事し、会話を楽しむ。宗教により食べられない物があるなど、習慣の違いなど情報交換の場にする。	1)受付 2)買い出し 3)あいさつ 4)グループ毎自己紹介 5)注意事項(道具の管理、ごみの出し方) 6)調理 ①中国料理グループ:トマトと卵の炒めもの→その後、そばを追加しそば掛けにアレンジ ②ベトナム料理グループ:お好み焼き(レタスなど野菜で包み、タレをつけて手で食べる)生春巻き+焼き春巻き ③ブラジル料理グループ:パステル ④インドネシア料理グループ:ナシゴレン ⑤日本料理グループ:おでん 7)料理説明(料理名、作り方、材料(豚肉の有無など)) 8)バイキング式の立食、フリートーク。 9)片付け 10)お知らせ(いわたインターナショナルフォーラム)	加藤厚美、永山鮎子	伊藤眞智子、美濃部孝一、山田典嗣、仁科正佳、萩田利雄、鈴木英理、内藤金夫、青島純江、兼子桂司、大石佳典、茂木昭次、小山梨沙、王維鑫(中国)
32	平成27年2月22日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	20人	ブラジル(8人)、中国(3人)、インドネシア(4人)、ベトナム(3人)、バングラディシュ(2人)	「わかりにくいことば」(遠州弁) 遠州弁を体験し、より良く地域で生活する。	1)「季節の花」紹介 2)自己紹介 3)ゲーム「後出しじゃんけん」 4)自己紹介 5)グループ分け 6)テーマの提示「わかりにくい言葉」(遠州弁) 7)グループ対話 8)グループ発表 9)振り返りシート・学習記録 記入 10)お知らせ(次回のテーマ、見付大祭り)	大石佳典、大村新一郎、永山鮎子、海山綾子	美濃部孝一、足立進一郎、澤田和歌子、加藤厚美、李華夏(中国)、仁科正佳、三浦寿子、萩田利雄、兼子桂司、横井郁英、内藤金夫、山田典嗣、マリシマ・セイジ
33	平成27年3月1日 14:30~16:30	2時間	ワークピア磐田	13人	ブラジル(8人)、中国(1人)、ベトナム(1人)、アメリカ(1人)、イタリア(1人)、フランス(1人)	「電話」 電話で判らない事を問い合わせたり、予約をするような場面について話し合い、電話を使う言葉を身につける	1)自己紹介 2)ゲーム「足を使った輪送りゲーム」 3)テーマ提示「電話」 4)グループ対話 5)共有(グループ毎に実演) 「薬の手配」、「ピザの注文」、「ホテルの予約」、「友達との食事の約束」 6)ペア対話 7)フリートーク 8)お知らせ(次回の案内、4月以降の予定)	伊藤眞智子、大村新一郎、永山鮎子、仁科正佳、茂木昭次	大石佳典、足立進一郎、内藤金夫、青島純江、三浦寿子、美濃部孝一、横井郁英、萩田利雄、李華夏(中国)、岡本、兵藤親子(見学)

(7) 参加者の募集方法

- ・磐田市外国人情報窓口にて、転入者全員及び相談者に、磐田市日本語教室一覧、日本語教室マップ、希望の教室のチラシを配布
- ・ポルトガル語版磐田市広報誌に募集記事を掲載
- ・当協会会報誌及びホームページに募集記事を掲載
- ・防災講座・防災訓練については、日本語教室にて募集チラシを配布

(8) 特徴的な活動風景

豊田教室第26回「防災講座」

【日時】10月30日(木)19:00～21:00

【場所】磐田市役所豊田支所大会議室

【参加者】

外国人:25人(ブラジル15人, ベトナム7人, インドネシア1人, バングラディシュ2人)

日本人:75人(磐田市自治会連合会豊田支部役員46人, 磐田市職員7人, 日本語教室関係者22人)

【めあて】

- ・災害時に起こること, 心配なこと, 協力できることなどを講義や対話を通して考える。
- ・自治会の役員と教室参加者(日本人・外国人)の関係づくり。

【内容】

1. 講話「国籍を越えて助け合う地域づくり～東日本大震災の経験から考える～」
講師 特定非営利法人多文化共生マネージャー全国協議会事務局長 時光氏
2. グループワーク(12グループ)
 - ①グループ内自己紹介
 - ②対話活動 日本人, 外国人双方の意見を出し合い, 付箋に書き出
「災害時に心配なこと」
「外国人に協力してほしいこと」
「外国人が協力できること」



- ・外国人参加者からは、「どこに避難をしたらよいかわからない」「子どもや家族のことが心配」などの意見がだされた。「普段の生活で, 地域の人と話さない」と, 地域との繋がりが薄い様子も聞かれた。
- ・自治会役員からは、「言葉が通じるか心配」「外国人に対して理解がない日本人がいる」「(災害時には)若くて元気な外国人に協力してもらいたい」などの意見があった。

3. インタビュー(グループワークの共有)

外国人から、「防災訓練に参加するには, どこに申し込めばいいですか」という質問がでて, 日本人にとって「当たり前」のことであるだけに, 外国人への説明が不十分になり, 周知ができていないことが判明した。

4. 外国人市民の地域防災訓練への参加について

5. 磐田市自治会連合会会長 杉田友司氏の話

【振り返り】

- ・外国人学習者は, いつもと違う雰囲気緊張が見られたが, 一生懸命日本語で伝えようとしていた。
- ・日本語教室の補助者が自治会役員と外国人とのコミュニケーションを助けていた。
- ・初めて在住外国人と話をするという自治会役員も少なくなかった。40人以上もの自治会長に外国人と話をする経験をしてもらえたのは, 地域の多文化共生にとって大きな一歩となったと思う。



豊田教室第32回「富岡西地区避難所運営訓練参加」

【日時】12月7日(日)9:30~12:00

【場所】豊田北部小学校

【参加者】外国人25人(ブラジル12人, 中国2人, フィリピン11人), 日本人10人

【内容】

- 9:00 豊田支所集合
北部小に移動
運動場に集合
中央の「外国人市民集合場所」の立て看板のところに並び
人数を情報班へ報告
- 9:30 開会
- 9:35 開会, 地区長のあいさつ
外国人代表: アフソ スエリ カズエさん(ブラジル出身)あいさつ
- 9:45 班に分かれてそれぞれ訓練活動に参加
放水訓練, 可搬ポンプ, 濾水機の講習, バケツリレー, 炊き出し



- 11:00 外国人講義
体育館でのAED講習会, 防災講習会, 非常時持ち出し品の展示

- 11:30 炊き出し弁当の配付
撤収作業

- 12:00 支所に戻り, 解散



【振り返り】

- ・在日年数が長い外国人参加者でも, 初めて訓練に参加したという人が多かった。
- ・外国人参加者から「とてもいい経験ができた。友達にも伝えたい」という感想があった。
- ・参加者全員, 意識が高く, 積極的に各訓練に参加していた。
- ・防災訓練役員の方が, 各班に1人ついてくれて, 丁寧に説明してもらえたのがよかった。受入れ体制を整えるために, 十分な準備をしてくださったのありがたい。

(9) 取組の目標の達成状況・成果

- ・「防災講座」および「防災訓練への参加」の実施に当たっては, 市行政及び自治会と連携を図ることができ, 「多文化共生社会推進協議会」の中でも, 「地域として『外国人とどのように接するか』」は一つの課題です。(防災講座に)参加した自治会長さんも, 今まで外国人と接する機会がほとんどなかったようです。しかし, 話し合いの場を設けてみれば親近感を持って積極的な話し合いがなされました。日本語教室のボランティアさんが間に入ってくれたことで, 安心感もあったようです。ボランティアさんが増えることで, 日本語教室と地域との交流が盛んになると思います。また, 外国人から『地域に入りたいけれど, きっかけがない』という意見がありました。日本語教室が地域とつながることで, 日本人と外国人の交流が深まると思います。」との発言があった。
- ・「連携に関するアンケート(磐田市自治会連合会豊田支部)」では, 「地域の多文化共生推進に役立っている」「(連携事業を)継続している。内容も年々充実してきている」とのコメントをいただいた。
- ・「多文化社会型居場所感アンケート結果」では, 学習者の日常生活における居場所感が, 支援者に比べ低い結果となり, 地域社会への参画はまだ達成されていないことが見て取れた。

(10) 改善点について

- ・学習者が地域の日本人との接点を増やせるように, 各教室で, 更に地域連携事業を推進していく。
- ・対話活動で, 生活に役立つ学びを実感できるようなテーマを設定する。
- ・ニーズに合わせて, 読み書きを中心とした活動を取り入れる。
- ・行動・体験中心の活動を, 年間計画の中で位置づけ, 学習者も一緒に企画・準備をするよう, 計画的に取り組む。
- ・対話活動と行動・体験中心の活動を行うためには, まだまだ人材が不足しているので, 人材育成を継続して行い, 日本語教室の体制を強化する必要がある。

○取組4: 対話活動のための日本語ボランティア養成講座

(1) 体制整備に向けた取組の目標

日本語指導者・補助者の研修及び日本語ボランティアの養成を行い, 日本語教育に携わる人材の充実, 拡大を図ることと地域日本語教育体制を強化する。

(2) 取組内容

講義と、実践を組み合わせ5回コースで実施。

第1回 講義 「多文化共生社会における日本語学習支援」

第2回 講義+ワークショップ 「行動・体験中心の活動」

第3回 講義+ワークショップ 「磐田市の外国人住民と日本語教室、日本語ボランティアの役割、活動内容、必要なスキル」

第4回 対話活動の実践① (外国人日本語学習者がボランティア参加)

第5回 対話活動の実践② (外国人日本語学習者がボランティア参加)

(3) 対象者

日本語教室指導者・補助者

日本語ボランティア活動に関心のある人

外国人日本語学習者(ボランティア参加)

(4) 参加者の総数 41人(日本人受講者27人、外国人ボランティア14人)

出身・国籍別内訳

中国	2人	インドネシア	4人	
韓国	人	タイ	人	スリランカ1人
ブラジル	1人	ペルー	人	
ベトナム	4人	フィリピン	2人	
ネパール	人	日本	27人	

(5) 開催時間数(回数) 15時間 (全5回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成26年 7月19日 13:30~ 16:30	3時間	磐田市役所豊 田支所2階大会 議室	22人	日本(22 人)	多文化共生 社会における 日本語学習 支援 ~どう して日本語を 教えるの?~	多文化共生社会とは?に始まり、他国の 言語政策の比較、最近のデータ傾向から 近未来を予測する方法などの講話と、課題 解決型日本語教室で学習者個人に必要な 支援を考えていくなどの演習。	土井佳彦(講 師)	なし
2	平成26年 8月2日 13:30~ 16:30	3時間	磐田市役所豊 田支所2階大会 議室	21人	日本(21 人)	行動・体験中 心の活動の つくり方	【前半】地域日本語教育とは何か、行動・ 体験中心の活動内容・方法、日本語習得 の先にある目標(エンパワメント)等の講 話。 【後半】テーマを設定して行動・体験中心の 活動のプログラムを考えるワークショップ	米勢治子(講 師)	なし
3	平成26年 8月23日 13:30~ 16:30	3時間	磐田市役所豊 田支所2階大会 議室	10人	日本(10 人)	磐田市の現 状と、日本語 ボランティア の役割	【前半】磐田市に住む外国人市民の現状 (人数、国籍、集住地区など)、対話時に気 をつけることなどの講話。 【後半】模擬対話クラスの体験ワークショッ プ	川添裕子(講 師)	永山鮎子
4	平成26年 9月13日 13:30~ 16:30	3時間	磐田市役所豊 田支所2階大会 議室	17人	日本(10 人)、イン ドネシア (4人)、ベ トナム(2 人)、フィ リピン(1 人)	対話活動の 実践①	3つのグループに分かれて対話活動を考 え、進行役・対話ボランティアを体験。外国 人にボランティアとして協力してもらい、実 際の活動と同様に行う。 【前半】グループごとに活動を考える。 【後半】1グループが進行チームとなり対話 活動を実践。 外国人ボランティアも含め、全員でふりか えり	川添裕子(講 師)	永山鮎子
5	平成26年 9月27日 13:30~ 16:30	3時間	磐田市役所豊 田支所2階大会 議室	17人	日本(9 人)、中国 (2人)、ブ ラジル(1 人)、ベト ナム(3 人)、フィ リピン(1 人)、スリ ランカ(1 人)	対話活動の 実践②	2つのグループが、それぞれ進行チームと なり対話活動を実践。 外国人ボランティアも含め、全員でふりか えり	川添裕子(講 師)	永山鮎子

(7) 参加者の募集方法

- ・日本語教室指導者・補助者及び当協会会員へ募集チラシを配付
- ・市内コミュニティセンター、書店、スーパーマーケット等への募集チラシ配架
- ・磐田国際交流協会ホームページに募集チラシを掲載
- ・西貝地区に募集チラシを回覧

(8) 特徴的な活動風景

第1回「多文化共生社会における日本語学習支援 ～どうして日本語を教えるの?～」

【日時】7月19日(土)13:30～16:30

【場所】磐田市役所豊田支所大会議室

【講師】土井佳彦氏(特定非営利活動法人 多文化共生リソースセンター東海代表理事)

【参加者】22人(日本語教室関係者14人, 新規受講者8人)

【内容】

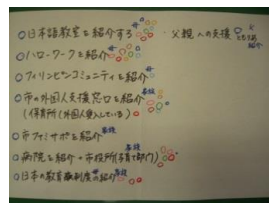
1. 多文化共生社会について
2. 多文化共生社会における支援と地域づくり
3. 「地域日本語学習支援」と従来の「日本語教育」とのちがい
4. 他国の言語政策の比較
5. 「生活者としての外国人」に必要な日本語
6. 各地の日本語教育の事例
7. 最近のデータ傾向から、近未来を予測
8. 課題解決型日本語教室
9. 演習(グループワーク)

【振り返り(「振り返りシート」より抜粋)】

・多文化共生の定義をあらためて学びました。共生マインドを持って、また持った人たちが地域に増えるといいな、と思いました。日本語教室、学習者の要望に合った内容を考えて取り組んでいけたら…と思います。演習で、この家族に何が必要かをグループで考えた時、いろいろな人が違う視点を持って見ると、複数のアイデアがでておもしろかったです。

・日本語を外国の方に教える前に、その方に必要なことは何かを考えることが、ボランティア活動のスタートであると再確認した。

・日本語を教えるのではなく、日本で(その地域で)暮らして行くために役立つ事を教えることができれば、という話には共感できた。また、最後の演習の時間で教えてもらった「何ができるか? 自分にできなくても、他にできる人がいないか?」という部分にも、共感できた。



第4回「対話活動の実践①」

【日時】9月13日(土)13:30～16:30

【場所】磐田市役所豊田支所大会議室

【講師】磐田国際交流協会 日本語講師 川添裕子

【参加者】受講者10人(日本語教室関係者3人, 新規受講者7人), 外国人ボランティア7人(インドネシア4人, ベトナム2人, フィリピン1人)

【内容】

1. 授業計画の際の注意点
2. 授業計画(グループワーク・約80分)
「対話活動の授業計画」と「対話活動 進行表」を使って、グループ毎に授業計画を立てる。
3. 対話活動の実践(準備含めて約1時間)
外国人ボランティアを迎え、1グループが授業を行う。
他のグループのメンバーは、補助者役として参加。
テーマ「私の住んでいるところ」
〈活動〉あいさつ, 自己紹介, ゲーム「後出しじゃんけん」, グループ分け, テーマ提示, グループ対話, 共有(発表), ペア対話
4. 振り返りと感想
参加者全員で輪になって、一言ずつ感想と反省を話す。
5. 次回のお知らせ(次回の模擬授業テーマ, もちもの)



(9) 取組の目標の達成状況・成果

- ・養成講座修了後、新規受講者11人の内、7人が日本語教室の活動に参加するようになり、その内4人が対話活動の進行役を担当している。
- ・日本語教室の講師やボランティア16人が第1回、第2回の公開講座を受講し、多文化共生社会と地域日本語教育に関する知識を深めた。
- ・これまで補助者として教室に参加していた4人が、養成講座を受講後、対話活動の進行役を担当するようになった。

(10) 改善点について

今回の養成講座では、実践として、教室内での対話活動だけを行い、行動・体験中心の活動については、理論の講習とプログラム案の検討にとどまったが、行動・体験中心の活動を実践する研修の場があると良い。

○取組5:対話活動のための勉強会

(1) 体制整備に向けた取組の目標

地域日本語教室4教室の指導者・補助者間の連携を強化し、情報交換がしやすい体制を作る。
日本語教育に携わる人材の資質向上を図ることで地域日本語教育体制を強化する。
外国人側の意見を取り入れるため、作り手の意識を持った外国人学習者を増やす。

(2) 取組内容

- ・外国人にも参加してもらい、4教室の指導者・補助者が一緒に勉強会に参加し、対話及び行動・体験活動を行う。その授業を振り返って、外国人も含む参加者からの意見・感想を出し合い、通常の日本語教室にフィードバックし、活動を改善する。(テーマの選定・授業案作成→対話活動→振り返り→活動の改善)
- ・特別勉強会「支え合う・助け合う・わかりあう 災害時の日本語」

(3) 対象者 日本語教室指導者・補助者、外国人日本語学習者、行動・体験活動一般参加者

(4) 参加者の総数 69人(勉強会参加者16人、多文化もちつき交流会一般参加者53人)

出身・国籍別内訳

中国	人	インドネシア	3人	台湾1人、マレーシア1人
韓国	人	タイ	人	
ブラジル	13人	ペルー	人	
ベトナム	人	フィリピン	人	
ネパール	人	日本	51人	

(5) 開催時間数(回数) 21時間 (全7回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成26年 10月18日 13:30~ 15:30	2時間	磐田市役所豊 田支所2階磐田 国際交流協会 事務局	8人	日本(8 人)	活動案を考え る	・自己紹介、主旨説明、行動体験活動のつ くり方説明。 ・活動案の検討→行動体験活動「多文化も ちつき交流会」の開催決定。 ・参加者同士の普段の対話活動の情報交 換について検討→メーリングリストの立ち 上げ。	なし (自主勉強 会)	なし
2	平成26年 11月22日 13:30~ 15:30	2時間	磐田市役所豊 田支所2階大会 議室	8人	日本(7 人)、ブラ ジル(1 人)	外国人と一緒 に計画&準備 ① 「多文化もち つき交流会の 内容検討」	・お餅の食べ方、交流の仕方を外国人も交 えて検討。 ・バイキング形式にすること、日本の遊びを 取り入れることを決め、その具体的な内容 を協議。	なし (自主勉強 会)	なし

3	平成26年 12月13日 13:30～ 17:00	3.5時 間	見付公民館調 理室	11人	日本(10 人), イ ンドネ シア (1人)	外国人と一緒 に計画&準 備② 「多文化もち つき交流会の 詳細打合せ」	・当日の段取り, 準備物のリストアップ, チ ラシ作成。 ・餅の試作と試食:機械で餅をつき, できる 量, 時間, 味付けを検討。	なし (自主勉強 会)	なし
4	平成27年 1月17日 13:30～ 16:30	3時 間	磐田市総合健 康福祉会館1 ラザふれあい 交流室3	18人	日本(18 人)	「支え合う・助 け合う・わか りあう 災害 時の日本語」	・災害時における「やさしい日本語」～その 情報, 伝わっていますか?～ ・防災イラストカードの活用法	土井佳彦 堀永乃	なし
5	平成27年 2月14日 13:30～ 17:00	3.5時 間	見付公民館調 理室	9人	日本(9 人)	「多文化もち つき交流会」 の直前打合 せ	・一般参加者を募集した結果の参加人数を 踏まえ, 会場のレイアウト, タイムスケ ジュール, 準備物, 担当者の検討	なし (自主勉強 会)	なし
6	平成27年 2月20日 18:00～ 20:00	2時 間	スーパー 見付公民館調 理室	11人	日本(11 人)	買い出し, 会 場準備	材料買い出し 会場準備, 道具の準備, 下ごしらえ 最終確認	なし (自主勉強 会)	なし
7	平成27年 2月21日 9:30～1 4:30	5時 間	見付公民館調 理室, ガレー ジ	65人	日本(48 人), プ ラジ ル(13 人), イ ンド ネシ ア(2 人), 台 湾(1 人), フィ リ ピ ン (1 人)	「多文化もち つき交流会」 の実施	・準備9:30～11:30 ・交流会11:30～13:30 もちつき, おもちバイキング, 日本の 遊び ・片付け13:30～14:30	なし (自主勉強 会)	なし

(7) 参加者の募集方法

- ・日本語教室指導者・補助者に募集チラシを配付
・「多文化もちつき交流会」については、「広報いわた」及びポルトガル語版広報「ボレチン」に募集記事を掲載。募集チラシを日本語教室にて配布

(8) 特徴的な活動風景

第3回「外国人参加者と一緒に計画&準備②」

【日時】12月13日(土)13:30~17:00

【場所】見付公民館 調理室

【参加者】11人(日本10人、インドネシア1人)

【内容】

1. 今日やることの確認, 打合せ, メールアドレス公開について
2. おもちの試作と試食
3. 道具の確認
4. グループワーク

- ①段取り、役割

- 買い出し、前日準備、下ごしらえ、当日の準備の段取り、役割分担

- ## ②チラシ作成

- チラシに載せる項目の洗い出し、チラシ作成の担当決め、「広報いわた」掲載依頼について

- ### ③予算、日本の遊びコーナー

- 予算立て、日本の遊びの道具の調達と担当決め

[illegible]

【日時】2月21日(土)9:30~14:30

【参加者】勉強会メンバー11人、一般参加者54人(日本37人、ブラジル13人、インドネシア2人、台湾1人、マレーシア1人)

準備

1. 開会のあいさつ(趣旨, 流れ説明)

- ## 2. 外国人参加者紹介

- ### 3. もちつき体験

4. いろいろな味付けでお餅を食べる(お雑煮, お汁粉, きなこ餅, 醤油+のり, 砂糖醤油+のり, おろし大根+醤油, キムチ+チーズ+のり)

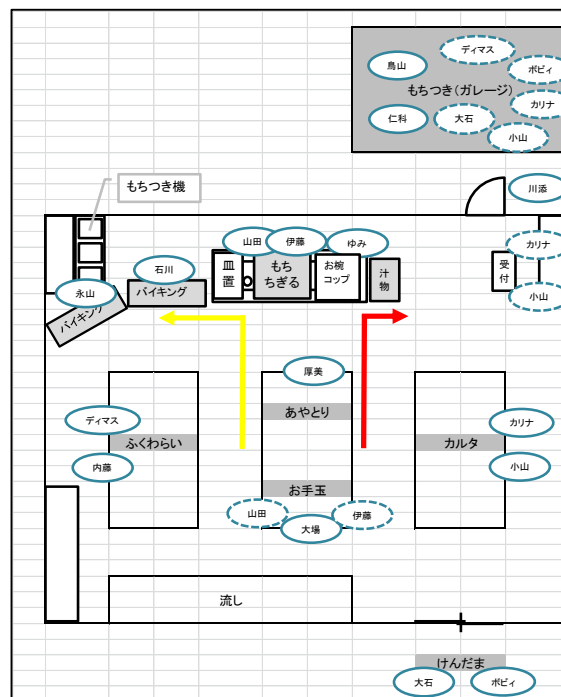
- ## 5. お餅を食べながら交流

6. 日本の遊び(お手玉, けん玉, あやとり, カルタ, 福笑い)

- ## 7. 記念撮影

【振り返り】

一般参加の日本人も積極的に外国人の参加者に話しかける様子が見られた。今回の一連の流れを踏まえ、準備の進め方、話し合いで使うワークシート、準備物などの改善点を次の勉強会で話し合い、今後の活動に生かしたい。



- ・対話活動の情報交換をするためのメーリングリストを立ち上げることができた。

- ・勉強会を通して、教室を越えて、対話活動についての情報交換や意見交換をすることができた。
- ・実際に「多文化もちつき大会」を実施することで、行動・体験を中心とした活動の組み立て方を体験することができた。
- ・年末など仕事が忙しい時期と重なったため、外国人の勉強会への参加が少なく、外国人と共に活動を考えることが十分にはできなかった。

- ・勉強会のメンバー全員が主体的に関われるよう、担当を決めるなど活動の進め方を改善する

- ## ・メーリングリストの活用

- ・外国人の参加を促すための工夫

○取組6:「いわたインターナショナルフォーラム」における日本語教室の活動紹介と成果発表

- (1) 体制整備に向けた取組の目標
- 「いわたインターナショナルフォーラム」の実行委員会に参画している組織・団体と協力・連携を図り、広く一般市民へ日本語教室の活動を周知し、地域日本語教育体制を強化する。
- (2) 取組内容
- 日本語教室の活動紹介と成果発表を行う。実施に向けて、準備会を開催する。
- ①学習者による日本語スピーチ
- ②団体活動紹介ブースにおける、日本語教室紹介、学習者の出身国の紹介、学習者による「外国語で書くあなたの名前」体験
- ③「わたしたちのいわた」こども絵画展出品
- (3) 対象者 日本語教室参加者、一般市民
- (4) 参加者の総数 800人
- 出身・国籍別内訳

中国	30人	インドネシア	25人	インド5人、バングラディシュ4人、モロッコ1人、アメリカ8人、フランス1人、カナダ1人
韓国	人	タイ	人	
ブラジル	70人	ペルー	15人	
ベトナム	20人	フィリピン	20人	
ネパール	人	日本	600人	

- (5) 開催時間数(回数) 9. 5時間 (全3回)
- (6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成26年12月11日 9:00~11:00	2時間	磐田市役所豊田支所2階磐田国際交流協会事務局	5人	日本(5人)	フォーラム参加企画準備会①	・日本語スピーチの出場者検討 ・団体活動紹介ブースにおける、展示内容と体験活動の検討 ・「わたしたちのいわた」こども絵画展出品の依頼	宇野薫、大場睦子、伊藤ゆかり、永山鮎子、前嶋義夫	なし
2	平成27年2月2日 15:00~16:00	1時間	磐田市役所豊田支所2階磐田国際交流協会事務局	5人	日本(5人)	フォーラム参加企画準備会②	・日本語スピーチの出場者の決定 ・展示パネルの確認と、学習者による「外国語で書くあなたの名前」体験の担当決め ・「わたしたちのいわた」こども絵画展出品作品回収	宇野薫、大場睦子、伊藤ゆかり、前嶋義夫	永山鮎子
3	平成27年2月8日 9:30~16:00	6.5時間	ワークピア磐田	800人	日本(600人)、ブラジル(70人)、中国(30人)、インドネシア(25人)、ベトナム(20人)、フィリピン(20人)、ペルー(15人)、インド(5人)、バングラディシュ(4人)、モロッコ(1人)、アメリカ(8人)、フランス(1人)、カナダ(1人)	「いわたインターナショナルフォーラム」における日本語教室の活動紹介と成果発表	・日本語スピーチ ワークピア教室 蔡京瑞(中国) ワークピア教室 小田ビビアナ アケミ(ブラジル) 西貝教室 亀井 アキラ(ペルー) 豊田教室 アフソ スエリ カズエ(ブラジル) ・パネル展示 各教室の活動紹介、学習者の出身国(ベトナム、フィリピン、ブラジル)の紹介 ・学習者による「外国語で書くあなたの名前」体験 各コーナーのシールを貼る台紙に、「外国語で書くあなたの名前」欄を設け、バングラディシュ、インド、中国の文字で、来場者の名前を書く。 ・「わたしたちのいわた」こども絵画展出品	宇野薫、大場睦子、伊藤ゆかり、永山鮎子、前嶋義夫	日本語教室参加者

- (7) 参加者の募集方法
- ・「広報いわた」に参加者募集記事掲載
- ・ポルトガル語版広報「ボレチン」に参加者募集記事を掲載
- ・当協会会報誌及びホームページに募集チラシを掲載
- ・フォーラム準備会メンバーにより市内各所にポスター掲示
- ・外国人を雇用している市内企業数社にポルトガル語チラシ配付
- ・小中学校外国人児童生徒にポルトガル語チラシ配付
- ・市内公民館にポスター掲示及びチラシ配架
- ・多文化交流センターポスター掲示及びチラシ配架

(8) 特徴的な活動風景

いわた国際ナショナルフォーラム2015の開催

【日時】2月8日(日)9:30~16:00

【場所】ワークピア磐田 全館

【参加者】800人(日本600人, ブラジル70人, 中国30人, インドネシア25人, ベトナム20人, フィリピン20人, ペルー15人, インド5人, バングラディシュ4人, モロッコ1人, アメリカ8人, フランス1人, カナダ1人)

【内容】

1. シンポジウム「日本で学ぶ・働く」

①日本語教室生徒スピーチ

ワークピア教室 蔡京瑞(中国)

ワークピア教室 小田ビビアナ アケミ(ブラジル)

西貝教室 亀井 アキラ(ペルー)

豊田教室 アフソ スエリ カズエ(ブラジル)

②基調講演「磐田市の未来を担う外国人の子どもたち」

講師: 静岡文化芸術大学教授 池上重弘氏

③パネルディスカッション「子どもの教育・将来について」

コーディネーター 静岡文化芸術大学教授 池上重弘氏

パネラー 利光ひさ子氏(保護者)

磯部秀樹氏(東部小学校教員外国人児童担当)

宮城ユキミ氏(静岡文化芸術大学国際文化学科)

2. 市民活動団体展示

一般社団法人磐田青年会議所, 国際ソロプチミスト磐田, 磐田市日中友好協会, 磐田ユネスコ協会, 磐田リベルラ法律事務所(法律相談), みんなでうさぎ山を楽しむ会, 共生のなかま「樹の会」, 磐田信用金庫, 鍼灸指圧マッサージ治療院むらたハンド, NPO法人あいあい塾, 小澤幹, NPO法人フィリピンナガイサ, 静岡県多文化共生課, 磐田市自治会連合会, 磐田市消防署(AED講習), 磐田市危機管理課(起震車体験), 磐田市市民活動推進課, 磐田国際交流協会日本語教室(パネルによる教室紹介, 出身国の紹介, 「外国語で書くあなたの名前」体験)

日本語教室の対話クラスで, 各教室を紹介するパネルと, 出身国の地図や写真, 食べ物などを載せたパネルを掲示した。また, 外国人学習者が来場者の名前を, 自国の文字で書く体験コーナーも設けた。

3. 子ども絵画展「わたしたちのいわた」

エスコラ オブジェチーボ チア ホーザ, 学校法人 静岡聖母学園 聖マリア幼稚園, 社会福祉法人 聖隷福祉事業団 とうのとり東保育園, 磐田市多文化交流センター「こんにちは!」, 磐田国際交流協会日本語教室

4. 世界の料理屋台村販売

5. 業者出店販売

6. ワールドステージ

酒井の太鼓(見附酒井太鼓大人連), フラメンコ(エスぺランサ), 空手(修空会), 日本舞踊(若菜流陽葉会), ダンス(ブラジル人学校エスコラ オブジェチーボ チア ホーザ), ボサノヴァ(ヴェルデ ボッサ ノヴァ), 二胡(日中二胡教室), サンバ(エスコラ オブジェチーボ チア ホーザ), しっぺいダンス(共生のなかま「樹の会」), じゃんけん列車(来場者全員)



(9) 取組の目標の達成状況・成果

- ・シンポジウムでは、130人の聴講者に日本語教室の生徒によるスピーチを聞いてもらうことができ、「外国の方が日本語を学ぶ姿勢に感動した」「外国の子どもが日本で学ぶ困難を知った」等の感想が聞かれた。
 - ・日本語教室と出身国の紹介パネルの作成と展示については、作成にあたり、外国人学習者が意欲的に関わることができた。また、来場者に広く、日本語教室のことを知ってもらう機会となった。
 - ・「外国語で書くあなたの名前」の体験コーナーでは、バングラディッシュ、インド、中国出身者が来場者の名前を自国の文字で書き、好評だった。
 - ・子ども絵画展「わたしたちのいわた」に、日本語教室に通う子どもたちが出品した。
- いわた国際フォーラム2015に様々な形で参加することで、学習者が日頃の成果を発表したり、日本人と交流する機会となっただけでなく、多くの方に、日本語教室の活動を知ってもらうことができた。

(10) 改善点について

- ・日本語スピーチは、来日して間もない学習者や、子どもたちもそれぞれの成果を発表できるように、テーマを広く設定すると良い。
- ・「外国語で書くあなたの名前」の体験コーナーは、アルファベットを使う国の学習者が参加しにくかったので、次回は、誰もが参加できる体験・交流のやり方を考えたい。

6. 事業に対する評価について

(1) 事業の目的

市行政、自治会、保育園、ボランティア団体、一般市民と連携・協力を図り、「生活者としての外国人」の多様なニーズに対応した日本語学習の場を提供するとともに、その実施プロセスを通して磐田における日本語教育の体制整備を推進する。

(2) 事業目的の達成状況

- ・磐田市主催の多文化共生社会推進協議会で地域日本語教育事業の連携事業を紹介し、磐田国際交流協会が地域日本語教室を単独で行うだけではなく、地域の他の団体と連携・協力することが、磐田市の多文化共生社会の実現に向け、より有効的であることを協議会の委員に認識してもらえた。
- ・多文化グローバル子育て教室を開催するにあたり、連携先のこのとり東保育園のみならず、磐田市幼稚園保育園課、子育て支援課、市民活動推進課、学校教育課、南御厨幼稚園、多文化交流センター、市民活動センター、自治会連合会会長、自治会南御厨地区長、南御厨公民館、カトリック磐田教会、磐田信用金庫など多くの機関をまわり、開催主旨を説明したことにより、参加者の募集や子育ての先輩としての補助者、託児等、協力体制を構築することができた。
- ・地域日本語教室とは別に、子育てにテーマを絞った日本語教室を、外国人保護者が参加しやすい環境のもと(時間、場所、託児)で実施したことで、子育て中の外国人のニーズに応える場を提供できた。
- ・自治会連合会や行政と連携して実施した「防災講座」と「防災訓練への参加」については、「連携に関するアンケート(磐田市自治会連合会豊田支部)」で、「地域の多文化共生推進に役立っている」「(連携事業を)継続している。内容も年々充実してきている」とのコメントをいただいたり、多文化共生社会推進協議会で高い評価を得るなど、日本語教育の連携体制の強化に繋がった。同時に、「生活者としての外国人」に必要な防災の知識を得たり、体験をする機会を提供することができた。
- ・日本語教室の講師・補助者が10人、対話活動の進行役ができる指導者が6人増え、日本語教室の体制を強化することができ、地域日本語教室活動が充実してきた。
- ・800人の来場があった「いわたインターナショナルフォーラム2015」で様々な形で日本語教室をアピールでき、広く市民に知ってもらえた。

(3) 地域における事業の効果、成果

- ・「防災講座」と「防災訓練への参加」は、従来「外国人との顔の見える関係づくり」を目指してきた自治会連合会の多文化共生事業の目標とまさに合致し、自治会役員と外国人が意見交換したり、防災訓練における外国人の受け入れ態勢の整備に繋がるなど、具体的な成果があった。
- ・ブラジル人の日本語教室への参加が課題だったが、多文化グローバル子育て教室で22人、地域日本語教室で104人の参加があったことは、多様なニーズに合わせた活動を実施した成果といえる。学習者の継続的な参加については、課題が残った。
- ・外国人の社会参画と地域でのネットワークづくりに繋がる日本語学習の場の提供については、多文化グローバル子育て教室において、子育てネットワークの形成に成果があった。また、「いわたインターナショナルフォーラム2015」や「ふれあい広場」「西貝地区文化祭」等に参加することで、社会参画に繋がる学習の場を提供できた。
- ・日本人補助者のコミュニケーション力向上については、勉強会を実施したり、対話活動を重ねることである程度の効果がみられた。
- ・複数の連携事業を実施することで、地域への発信が増え、日本語教育活動の周知に繋がった。

(4) 改善点、今後の課題について

i 現状

「多様な連携の創出」を目標に掲げ様々な連携事業を展開した成果として、日本語教室が地域の多文化共生の拠点として認識されつつある。磐田市多文化共生推進協議会でも高い評価を受け、特に地域防災に関しては、自治会と良い連携体制を築くことがき、外国人と共に取り組む地域防災のモデルとして関心が高まっている。子育て日本語教室でも、保育園と連携した活動の更なる深まりと、今後の連携の広がりが期待されている。その他、地区の文化祭や社会福祉協議会主催のふれあい広場に参加するなど、各日本語教室がそれぞれに取り組んでいる行動・体験を中心とした活動を通して、地域との連携が広がりつつある。4年前から取り入れている対話を中心とした日本語活動に、行動・体験を中心とした活動を盛り込んだことで、教室活動に更に活気が生まれ、参加者が主体的に参加するようになるなど活動が充実してきている。

ii 今後の課題

- ・日本語教室が地域の多文化共生の拠点として期待されるようになり、更なる連携の広がりや活動の充実が求められている。地域において日本語教室が担う役割を再確認し、活動に反映していかなければならない。
- ・ブラジル人の参加者が増えたとはいえ、磐田市には3,500人余りの在住ブラジル人がいるので、日本語教室に参加しているブラジル人はごくわずかです。まだ限られた人しか参加していない。ブラジル人の受講と教室定着を促すためには、取り上げるテーマを見直し、より生活に役立つ内容にしたり、読み書きの技能を身につけられるなど、学びの実感を得られるように教室活動を改善する必要がある。
- ・「日本語教室で多くのことを学び日本語がたくさん話せるようになったけれど、毎日の生活の中では日本語を使って話す機会がほとんどない。」という声が聞かれる。日本語の習得に加えて、日本語教室以外の人ともつながる社会参画を意識した行動・体験を中心とした活動が求められている。
- ・行動・体験を中心とした活動や読み書き学習に対応できる指導者の養成。
- ・外国人と接点のない住民がまだまだ多く、日本語教室の認知度が低い。

iii 今後の活動予定

- ・県、市、自治会、市民団体と連携をして、「防災日本語教室」を実施する。
- ・保育園と連携して「子育て日本語教室」を継続して実施する。実施に当たっては、参加者の主体性を引き出すように内容を改善する。
- ・地域社会への参画に繋がる「地域日本語教室」の実施。「標準的なカリキュラム案」を使った対話活動と行動・体験を中心とした活動を取り入れる。
- ・日本語活動を支える指導者と補助者の養成とスキルアップを継続して行う。内容として、「対話を中心とした日本語活動」「行動・体験を中心とした日本語活動」「子どもを対象とした対話活動」「読み書きを中心とした日本語活動」を実践を交えて学ぶ。
- ・指導者と補助者による「勉強会」を継続して実施する。行動・体験を中心の活動を実践し、振り返りと改善に焦点を当て、「PDCA」を身につけることで、通常の日本語活動の充実に繋げる。
- ・「いわたインターナショナルフォーラム」における活動紹介と成果発表。

(5) その他参考資料

●チラシ:

- ①多文化グローバル子育て教室(日本語ルビ、ポルトガル語、タガログ語、英語、中国語)
- ②日本語教室(地域日本語教室(日本語・ポルトガル語)、豊田教室、西貝教室、竜洋教室、ワークピア教室)
- ③防災講座・防災訓練
- ④日本語ボランティア養成講座・外国人ボランティア募集
- ⑤勉強会・勉強会外国人参加募集
- ⑥多文化もちつき交流会
- ⑦いわたインターナショナルフォーラム2015(日本語、ポルトガル語)

●アンケート:

- ①多文化グローバル子育て教室1～7回振り返りアンケート
- ②多文化グローバル子育て教室アンケート集計
- ③連携に関するアンケート(保育園・自治会)
- ④ボランティア養成講座振り返り・外国人ボランティア感想
- ⑤多文化社会型居場所感アンケート

●学習ポートフォリオ:

- ・学習記録①～⑫(豊田教室抜粋、西貝教室抜粋、竜洋教室抜粋、ワークピア教室抜粋)
- ・振り返りシート抜粋①豊田教室(田中カリナ)②竜洋教室(ラミレス ステファニー)
- ・Can-do statements結果(豊田教室、西貝教室、竜洋教室、ワークピア教室)

●指導力評価シート

●資料:

- ①協議会資料
- ②協議会ppt資料
- ③防災講座グループワークまとめ
- ④インターナショナルフォーラム当日配付パンフ
- ⑤インターナショナルフォーラムシール台紙